
2023年度 事業報告書

2024年度 事業計画書

第 6 1 回 定時総会開催要項

1. 開会

2. 開会挨拶

3. 議事

第 1 号議案 2023 年度事業報告及び決算について承認を求める件

第 2 号議案 報告事項

(1) 2024 年度事業計画

(2) 2024 年度収支予算

第 3 号議案 役員人事の件

任期満了に伴う役員改選について

第 4 号議案 その他

(1) 新会員承認の件

(2) その他協議事項

4. 閉会挨拶

5. 閉会

日 時 2024 年 6 月 8 日 (土) 午後 5 時開始

場 所 一般社団法人 京都微生物研究所 本社屋 2 階会議室
京都市山科区川田御出町 3 番地の 4

目 次

2023 年度事業報告	1
Ⅰ 2023 年度の業務概況	
1 法律に基づく試験、検査等	2
2 分析試験及び調査研究	6
3 講習会、講演会、研修会の開催	6
4 研究、調査及び技術指導	6
5 行政、各種団体及び研究会への協力	6
6 品質保証体制の強化充実	7
Ⅱ 事業概要	
1 法律に基づく試験、検査等	8
2 分析試験及び調査研究	28
3 講習会、講演会、研修会の開催	29
4 研究、調査及び技術指導	30
Ⅲ 行政、各種団体及び研究会への協力	
1 行政への協力	31
2 各種団体及び研究会への委員等の派遣	31
Ⅳ 品質保証体制の強化充実	
1 ISO15189（臨床検査室認定）	36
2 医療関連サービスマーク	36
3 公益社団法人 全国労働衛生団体連合会労働衛生サービス機能評価	37
4 ISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム）	37
5 水道 GLP（水道水質検査優良試験所規範）	37
6 内部監査	37
7 外部精度管理への参加	38
8 教育訓練	39
Ⅴ 総務・庶務・情報関係	
1 会議	44
2 業務監査等	45
3 施設・設備及び IT 関連システムの整備拡充	45
4 組 織	49
5 会 員	50
2024 年度事業計画書	52

2023年度事業報告

I 2023年度の業務概況

2023 年は「ワールド・ベースボール・クラシック」(WBC) で栗山英樹監督率いる日本代表「侍ジャパン」が決勝で前回の覇者である米国を 3-2 で破り、2009 年以来 14 年ぶりに 3 度目の優勝を果たし日本全国が歓喜に沸いた。同年 5 月、世界保健機関 (WHO) が新型コロナウイルスに関する「緊急事態宣言」を終了宣言し、国内でも 5 月 8 日から感染症法上の分類が 5 類へ移行した。これにより、イベントの再開や海外旅行の制限緩和など、経済活動の正常化が進んだ。また、生成 AI の普及、特に ChatGPT のような高速で大量のデータに基づいて画像や文章を作成する AI が世界中で普及した。業務効率化が進む一方で、偽動画や偽ニュースの拡散といった問題も生じ、課題が残された。

当所においては、中期事業計画の節目である 3 年目を迎え、計画達成に向け各部門が奔走した一年となった。

臨床事業では、事業効率を求めた重点施策の一つである「オーダリングシステム」への移行が進まず、業務に係るコスト削減には至らなかった。診療報酬改定年の有無にかかわらず、大手検査センターの参入や同業他社との市場競争が激化し、既存顧客の保全活動に注力した。5 月に 5 類へ移行した新型コロナウイルス PCR 検査の需要が激減し、大幅な収益減に陥り、臨床事業は一年を通して低迷した。

環境衛生事業では、新システムの安定稼働と次世代検査員の育成、人材確保をテーマにスタートした。新システムは情報システム部の全面協力により関連プログラムの改修が成され、作業効率の改善と残業時間の低減を実現した。人材に関しては売手市場の現状に変化の兆しは見えないが、中途採用を増やしたことにより概ね人材は確保された。収益については前年度と同等を確保した。

健康診断事業では、企業・住民・学校・来所健診を通じて概ね順調な年度となった。付属診療所では胃部内視鏡検査の予約が順調に増加しており、今後は診療所および内視鏡室の増設が必要な状況である。保険診療開始後一年が経過し、受診者が若干増加した。婦人科検診では、高精度の 3D 撮影機能を搭載した乳房 X 線撮影装置を導入した。全体としては健康診断事業の収益は増収となった。

公衆衛生事業では、コロナの影響で休業や縮小していた飲食店や宿泊施設が再開され、保菌検査の需要がコロナ禍前に戻った。学童・学校検診の検尿検査受託数は前年度と変わらなかった。公衆衛生事業全体の収益は増収だった。

今年度は事業の根幹である臨床事業の収支が想定以上に芳しくなく、非常に厳しい年度となった。現状を見極め、組織体制をさらに強化し、新たな事業の立案に着手する予定である。次年度に向け新たな中期事業計画を立て、安定した事業運営を継続させる。

1 法律に基づく試験、検査等

(1) 「臨床検査技師等に関する法律」に基づく登録衛生検査所として：

本部ラボの移転より2年経過し安定稼働期を迎えた。本年度は精度及び信頼性の確保のみならず、高機能のオートメーションシステムの性能発揮を目指した。その結果、報告時間の短縮およびラボ運営人員が低減し、業務効率化が進んだ。

外部研修会参加や京都府臨床検査技師会の研究班員としての活動は、新型コロナウイルス感染症が2023年5月に5類感染症へ変更になってから、現地研修会として少しずつ再開し始めた。また、コロナ禍よりはじまったWeb研修会は継続して開催され、現地研修会と合わせて臨床検査に関する知見を得る機会として活用した。

- ・ 生化学的及び免疫学的検査

オートメーションシステムの中の一つであるバルクインプット検体投入装置の運用を開始した。本装置は遠心分離機と直結しており、未遠心のまま検体を投入でき、業務軽減につなげた。また検体投入口を増加させることにより、より多くの検体の処理が可能となった。

- ・ 血液学的検査

血液凝固・線溶系検査のAPTTとAT-Ⅲにおいて、より精度の高い結果を報告するために、安定性の高い試薬へ変更した。

- ・ 微生物学的検査

顧客のニーズに対応するため、薬剤感受性試験のセット薬剤の見直しを実施した。JANIS事業へ新たに参加される顧客に対してアドバイスを実施した。

- ・ 新型コロナウイルスPCR検査

2023年5月に5類感染症へ移行した後も遅延なく報告を行い、迅速な診断に寄与した。

- ・ 臨床情報室

ホームページ総合検査案内を項目検索が簡便にできるようにリニューアルした。

- ・ 花粉計測

京都府立医科大学耳鼻咽喉科より依頼を受け、京都府花粉情報システムにおける花粉観察施設の試料集配及び花粉数カウントに協力した。

(2) 「計量法」に基づく環境計量証明事業所として：

- ・ 濃度（水質、大気、土壌）

水質関係の検査は、河川水、工場排水、生活排水（浄化槽排水等）検査の単独依頼のほか、市町村が行う入札物件や、建設業者およびコンサルタント

業者からの依頼で行う環境調査、アセスメントなどの総合的な調査のなかで行う水質検査等を実施した。

大気関係の検査は、ボイラー、焼却炉等排ガス検査の単独依頼のほか、各市町村が行う入札物件の総合環境調査の大気及び発生ガス分析を実施した。

産業廃棄物関係の検査は、土壌、底質、産業廃棄物の溶出検査、成分検査の単独依頼のほか、市町村、建設業者、コンサルタント業者からの依頼で行う環境調査、アセスメントなどの総合的な調査のなかで行う溶出検査等を実施した。

- ・ 音圧レベル

音圧レベルの計量証明検査実施数は、2 件であった。

- ・ 特定濃度（ダイオキシン類等）

特定濃度（ダイオキシン類等）の実施数(再委託件数)は、47 件であった。

（３）「食品衛生法」に基づく食品衛生登録検査機関として：

食品、食品添加物、器具・容器包装等の試験検査の依頼はなかった。

一般食品関係の検査件数は、自主認定検査（かんすい）において、検査実施数は前年度比 25.4%増加した。食品衛生検査（微生物学的検査）実施数は、前年度比 34.5%増加した。栄養成分及び添加物検査、残留農薬等理化学検査の検査実施数は、前年度比 30.7%増加した。食品関連施設の総合衛生管理に関する拭き取り検査実施数は、前年度比 17.3%減少した。

（４）「水道法」に基づく水質検査登録機関として：

- ・ 水道事業体依頼の上水道、簡易水道等の水道基準項目、農薬及びクリプトスポリジウム等の水質検査を実施した。今年度の依頼件数は 5,107 件であった。
- ・ 専用水道設置者依頼の水質検査を実施した。今年度の依頼件数は、前年度比 57.6%増加した。
- ・ ビル管理法に定められた対象施設の水質検査及び自主水質検査を実施した。今年度の依頼件数は、6,508 件であった。
- ・ ビル管理法以外、その他各種水質検査や個人宅の地下水及び井戸水の水質検査を実施した。今年度の依頼件数は、10,994 件であった。

（５）「水道法」に基づく簡易専用水道検査登録機関として：

貯水槽水道の施設維持管理検査を京都府、大阪府（枚方市・高槻市）、滋賀県及び奈良県で実施した。

(6)「浄化槽法」に基づく浄化槽法定検査指定機関として：

浄化槽法第 57 条第 1 項の規定に基づき、京都府内の指定区域における浄化槽施設において、水質に関する検査を実施、併せて啓発指導を行う等、環境保全対策に協力した。

(7)「作業環境測定法」に基づく作業環境測定登録機関として：

労働者の職場環境を守る観点から、労働者の健康診断とともに、作業環境測定受託業務の市場拡大を図った。

(8)「労働安全衛生法」に基づく医療機関として：

本年度の健康診断は、新型コロナウイルス感染症の影響で一部日程変更はあったがほぼ実施でき、健診事業の一層の充実をはかる事を基本方針として、次の事項を重点課題として取り組んだ。

- ・ 協会けんぽ生活習慣病予防健診業務の充実
出張健診は、新規に 3 件、前年度より 608 人増加の 18,933 人に実施した。
来所健診は、新規に 29 件、前年度より 128 人増加の 2,199 人に実施した。
- ・ 労働安全衛生法定期健康診断業務の充実
出張健診は、新規に 5 件、前年度より 211 人減少の 34,989 人に実施した。
来所健診は、新規に 14 件、前年度より 16 人減少の 2,558 人に実施した。
- ・ 来所健診業務の充実
定期健康診断は、前年度より 240 人増加の 6,031 人に実施した。
検診マンモグラフィは、前年度より 17 人減少の 364 人に実施した。
子宮がん検査は、前年度より 64 人減少の 363 人に実施した。
胃部内視鏡検査は、前年度より 47 人増加の 767 人に実施した。
腹部超音波検査は、前年度より 104 人減少の 587 人に実施した。
- ・ 北部地域の健診業務の充実
新型コロナウイルス感染症の影響により、受診者の受診控えがあったが、予定通り丹後、福知山、舞鶴の各労働基準協会の健診を実施した。受診者数は前年度より 283 人減少した。
- ・ ストレスチェック検査の充実
事業所数 75 社 8,799 人のストレスチェック検査を実施した。前年に比べて 3 社減少し、355 人増加した。
- ・ 保健指導の充実
前年度より 44 人減少の 78 人に保健指導を実施した。
- ・ ISO27001 のマネジメントシステムを運用し情報セキュリティ向上に努めた。

- ・ 全国労働衛生団体連合会が行う労働衛生サービス機能評価を運用し品質向上に努めた。
- ・ 顧客の満足が得られる健診の体制づくり
顧客アンケート調査を実施し、待ち時間の短縮や健診実施日および健診時間を増やし、顧客の要望に応えた。
- ・ 健康診断に関わる項目の一層の充実
当所独自の人間ドックを拡大するために、精度の向上と積極的な営業に努めた。

(9)「高齢者医療確保法」に基づく医療機関として：

保険者の加入者に対する実施計画に基づき、京都府下の自治体の加入者を対象に、特定健康診査・特定保健指導を実施した。

地域健康診断を実施した結果は次のとおりである。

- ・ 地区医師会等による地域住民健康管理の集団特定健康診査に協力した。
(京都市) 山科区、南区、左京区、右京区(含京北)、下京区、中京区
(京都府<京都市を除く>) 舞鶴市、木津川市
- ・ 京都市個別健康診査及び特定保健指導を実施した。
- ・ 京都市国保ドック健診を 52 件実施した。
- ・ 後期高齢者ドック健診を 4 件実施した。

(10)「学校保健安全法」に基づく健康診断、学童検尿検査として：

- ・ 京都府内の高等学校 11 校の生徒を対象に、総合健康診断を実施した。
- ・ 京都府内の大学 7 校の学生を対象に、総合健康診断を実施した。
- ・ 草津市教育委員会の依頼を受け、小・中学生の心電図検査を実施した。
- ・ 滋賀県教育委員会の依頼を受け、高校生の心電図検査を実施した。
- ・ 豊岡市教育委員会の依頼を受け、小・中学生の心電図検査を実施した。
- ・ 京都府医師会の依頼を受け、京都市左京区の小・中学生の心電図検査を実施した。
- ・ 京都府内市町村教育委員会および私立学校・保育園・幼稚園等の依頼を受け、検尿、検便の検査、小・中学生および高校生の心電図検査、貧血検査を実施し、その健康管理に協力した。
- ・ 検尿検査関係のバーコードシステムが定着し、内部業務の省力化と検査過誤の防止に努めた。また、ラック回収方式により効率化を更に進めた。

(11)「健康増進法」に基づく各種がん検診等として：

- ・ 集団によるがん検診を実施した。(京田辺市・舞鶴市)
- ・ 長岡京市・向日市における 30 歳代の健康診断は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。
- ・ 京田辺市・八幡市の住民を対象に骨粗鬆症検診を実施した。

(12)「労働者災害補償保険法」に基づく労災二次健康診断として：

- ・ 労災二次健診を 340 人に実施した。

(13) その他 健診における検査業務として：

- ・ 京都府市町村共済組合職員健診の血液検査を実施した。

(14)「公衆衛生法」に基づく伝染病及び疾病の予防に関する検査及び「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づく腸管出血性大腸菌検査として：

- ・ 食品取扱者の衛生管理の一環として、健康者の保菌検査等を実施し、衛生管理に協力した。

2 分析試験及び調査研究

本年度も以前からの継続調査を諸機関から受託し、食品及びその関連物質、血液等の検体について、分析試験・調査研究を実施した。

3 講習会、講演会、研修会の開催

顧客満足度の向上を追求する中で、医療機関への講習会等は数少ないものの実施した。また、検査に関する情報等をホームページに掲載し、「Medical News」においても随時、会員に案内した。「問合せ Q&A」や「臨床検査ニュース」も昨年同様配布した。

4 研究、調査及び技術指導

本年度も各部門において、学会や研究会への発表、投稿を行った。また、分析技術等において企業と検討、改良を実施した。

5 行政、各種団体及び研究会への協力

本年度も各部門において、所属している団体、委員会等の理事や委員への就任を受託し、その円滑な運営に協力した。

6 品質保証体制の強化充実

品質保証体制の確立は受託検査機関の必須条件となっていることから、企画戦略室を中心に、本年度も体制の強化充実を推進した。

臨床事業の品質保証体制については、ISO15189 による品質マネジメントシステムを運用し、品質向上に努めた。また、福知山支所において、医療関連サービスマーク認定の更新審査を 2023 年 7 月に受審し更新した。

環境衛生事業の品質保証体制については、2022 年 7 月に更新審査にて認定を受けた水道水質検査優良試験所規範（水道 GLP）を運用し、品質向上に努めた。また、食品衛生登録検査機関の製品検査業務管理（GLP）に関しては、2023 年 11 月に厚生労働省近畿厚生局による更新審査を受審し更新した。

健診事業の品質保証体制については、2022 年 6 月に取得した全国労働衛生団体連合会が行う、健診機関の機能を総合的に評価する「労働衛生サービス機能評価」を運用し、品質向上に努めた。また、ISO27001 による情報セキュリティマネジメントシステムとして外部機関より 2024 年 1 月にサーベイランス審査を受け、認証継続の承認を得た。

日常実施している検査、分析試験について、精度管理を充実させ、また技能試験等についても多数の職員が参加した。また、研修を充実させて教育訓練に努めるとともに、職員の学会、研究会、講習会への参加を推進した。

Ⅱ 事業概要

1 法律に基づく試験、検査等

(1) 「臨床検査技師等に関する法律」に基づく登録衛生検査所として

1) 生化学的検査Ⅰ 血液化学検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	97.6	11,158,311	11,439,949
ALT (GPT)	100.2	615,894	615,246
AST (GOT)	100.1	612,621	612,060
クレアチニン	100.3	606,391	604,705
γ-GT	100.2	570,181	569,453
中性脂肪	99.3	544,626	548,748
尿素窒素 (BUN)	100.3	536,778	535,379
尿酸 (UA)	99.8	525,461	526,659
K	100.5	508,647	506,335
Na	100.6	504,693	501,876
Cl	100.6	497,618	494,701
総蛋白 (TP)	99.8	495,370	496,571
血糖	101.3	494,863	488,916
HDL コレステロール	99.0	479,530	484,443

2) 生化学的検査Ⅱ 腫瘍マーカー *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	95.0	119,759	126,098
CEA	95.2	35,275	37,082
CA19-9	95.8	27,775	29,017
PSA	94.5	23,161	24,524
AFP	97.7	7,893	8,082
CA125	96.0	6,379	6,651
SCC	102.6	4,173	4,071
PIVKA-II 定量	98.4	3,327	3,383
シフラ	94.9	2,794	2,946
CA15-3	86.0	1,791	2,084
エラスターゼ 1	90.5	1,083	1,198
インターロイキン 2 受容体	86.3	966	1,120

3) 生化学的検査Ⅱ 内分泌学的検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	102.5	296,288	289,187
TSH	102.7	59,942	58,414
遊離 T4	102.3	56,132	54,891
NT-proBNP	105.6	51,433	48,718
遊離 T3	101.1	38,881	38,482
BNP	108.5	32,686	30,146
血中 E2	96.2	7,051	7,335
FSH	100.1	6,460	6,455
PTH インタクト	95.3	4,806	5,046

4) 免疫学的検査 感染症免疫学的検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	101.4	102,081	100,708
TPLA 定性	102.8	33,357	32,479
RPR 定性	100.8	32,643	32,398
HIV-抗原抗体	94.0	9,575	10,193
HTLV-I 抗体	94.6	4,256	4,502
H.ピロリ抗体 IgG	82.5	2,746	3,331
β -D-グルカン	108.9	1,946	1,788
麻疹 IgG (EIA)	135.2	1,944	1,438
ASO	101.9	1,847	1,814

5) 免疫学的検査 肝炎ウイルス関連検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	96.7	100,423	103,858
HBs 抗原	96.5	44,914	46,561
HCV 抗体	100.7	41,393	41,115
HBs 抗体	85.3	7,721	9,058
HBc 抗体	88.0	3,428	3,899
HCV-3 抗体 (迅速)	91.5	1,291	1,411
HCV 抗原コア蛋白質	100.9	591	586

6) 免疫学的検査 血漿蛋白免疫学的検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比 (%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	100.3	755,657	754,109
CRP 定性	100.2	349,111	348,459
CRP 定量	100.5	348,916	347,183
β 2-MG 精密	99.4	4,921	4,953
IgG	96.2	4,463	4,644
IgM	93.8	3,567	3,806
IgA	96.6	3,429	3,553
CH50	96.3	2,215	2,301
IgE (RIST)	113.1	7,324	6,481
View39	116.3	3,748	3,225
スギ	111.9	2,167	1,938
ヒノキ	114.0	1,977	1,735
ヤケヒョウヒダニ	106.6	1,954	1,834
ハウスダスト1	112.4	1,904	1,694

7) 免疫学的検査 自己抗体関連検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比 (%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	97.1	40,521	41,761
リウマトイド因子	99.0	14,645	14,795
MMP-3	98.4	9,442	9,596
抗核抗体 (FA)	103.1	7,095	6,885
抗 CCP 抗体	101.5	4,404	4,339
TRAb	87.6	952	1,087
MPO-ANCA	98.2	620	632
抗 DNA 抗体	99.4	616	620

8) 免疫学的検査 免疫血液学的検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比 (%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	100.6	34,729	34,527
ABO 式血液型	101.7	13,980	13,751
Rh 式 (D) 血液型	101.7	13,947	13,727
間接クームス試験	95.8	3,808	3,975
不規則抗体	92.3	2,709	2,937

9) 尿・糞便等検査 尿中一般物質定性半定量検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	92.2	550,152	596,904
尿蛋白定性	93.4	86,353	92,546
尿糖定性	93.4	86,307	92,496
尿潜血	97.4	80,785	82,949
尿ウロビリノゲン定性	91.6	68,183	74,480
尿 pH	90.9	59,493	65,496
尿ケトン体定性	89.4	52,309	58,530
尿比重	87.4	46,045	52,726
尿ビリルビン定性	87.3	44,149	50,616
尿白血球	98.1	26,425	26,944

10) 尿・糞便等検査 尿中特殊物質定性定量検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	101.1	30,001	29,697
尿中アルブミン定量	102.7	12,465	12,140
尿蛋白定量	104.3	11,794	11,309
尿糖定量	89.8	3,660	4,080
尿 NAG	116.6	915	785
尿中アルブミン定性	73.3	766	1,046

11) 尿・糞便等検査 尿沈渣(鏡検法) *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	100.1	60,847	60,826
尿沈渣染色法	99.0	40,300	40,745
尿沈渣無染色法	103.0	19,658	19,103

12) 尿・糞便等検査 糞便検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	98.7	48,540	49,228
便ヒト Hb 2 回法定量	101.7	19,942	19,625
便ヒト Hb 2 回法定性	91.9	11,340	12,348
便ヒトヘモグロビン定量	103.8	3,831	3,691
便ヒトヘモグロビン定性	107.9	3,238	3,001
便 Hb・Tf 定量	102.7	2,667	2,598
便 Hb・Tf 定量 2 回法	90.4	2,188	2,423

13) 血液学的検査 血液形態・機能検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	100.1	3,799,565	3,797,373
赤血球数	100.0	619,779	619,894
血色素量	100.0	619,724	619,829
ヘマトクリット	100.2	615,653	614,931
白血球数	100.1	612,835	612,320
血小板数	100.1	597,330	596,743
血液像	100.3	379,275	378,304
ヘモグロビン A1c	99.6	303,238	304,482
ヘモグロビン A1c (HPLC)	99.5	25,438	25,587
網赤血球数	103.7	18,958	18,289

14) 血液学的検査 出血・凝固検査 *主な項目を記載

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	94.5	86,274	91,367
プロトロンビン時間	91.6	32,194	35,170
APTT	92.1	20,869	22,671
D-D ダイマー定量	99.8	15,765	15,808
フィブリノーゲン	97.0	12,979	13,385

15) 微生物学的検査

① 検査材料別件数 *主な検査材料(拭き取り, 保菌は除く)

検査材料	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	110.3	73,027	66,227
膣分泌物	99.9	20,109	20,122
尿	105.8	18,241	17,235
喀痰	109.4	5,722	5,230
便	219.5	8,937	4,071
血液	113.7	7,693	6,764
膿	91.4	1,656	1,812
生殖器系	99.2	118	119
呼吸器系	115.2	3,792	3,293
消化器系	114.2	201	176
穿刺液	100.0	1,099	1,099
その他	86.6	5,459	6,306

② 微生物核酸同定・定量検査

検査項目	前年比(%)	実施件数	
		2023 年度	2022 年度
総実施件数	13.5	7,922	58,839
SARS-CoV-2（ぬぐい液）	19.1	4,385	23,071
SARS-CoV-2（唾液）	9.3	3,291	35,768

③ 検査材料別細菌検出率

*膣分泌物

菌名	検出率(%)	
	2023 年度	2022 年度
Candida albicans	21.7	20.8
Str.agalactiae（B群）	13.2	17.0
E.faecalis	13.5	13.6
Escherichia coli	16.6	15.7
Gard.vaginalis	3.0	3.9
St.aureus	3.8	5.2
C.glabrata	1.6	1.7
Streptococcus sp.	0.7	1.7
Kl.pneumoniae	2.4	2.5
コアグラゼ陰性ブドウ球菌	14.7	7.1
St.aureus（MRSA）	0.6	0.6
ESBL（extended-spectrum β -lactamase）産生菌	0.1	0.1
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）	0.0	0.1

*尿

菌名	検出率(%)	
	2023 年度	2022 年度
Escherichia coli	29.6	28.3
E.faecalis	19.4	13.4
Streptococcus sp.	3.4	4.6
Kl.pneumoniae	6.5	6.6
Str.agalactiae（B群）	4.3	5.2
Ps.aeruginosa	3.6	4.0
Candida sp.	0.2	3.1
St.aureus（MRSA）	1.3	1.7
Proteus mirabilis	1.8	2.3
ESBL（extended-spectrum β -lactamase）産生菌	1.7	7.4
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌（CRE）	0.1	0.2
多剤耐性緑膿菌（MDRP）	0.1	0.1

*喀痰

菌名	検出率(%)	
	2023 年度	2022 年度
Candida sp.	1.2	14.7
St.aureus (MRSA)	8.9	22.2
Ps.aeruginosa	6.4	21.6
Kl.pneumoniae	3.7	11.2
St.aureus	3.1	12.2
Candida albicans	7.3	6.7
Str.agalactiae (B 群)	1.3	9.6
Str.pneumoniae	0.2	0.8
Escherichia coli	1.3	4.4
Moraxella.catarrhalis	0.3	0.8
BLNAR (H.influenzae)	0.1	0.4
ペニシリン耐性肺炎球菌 (PRSP)	0.0	0.1
ESBL (extended-spectrum β -lactamase) 産生菌	2.5	10.7
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌 (CRE)	0.1	0.0
多剤耐性緑膿菌 (MDRP)	0.1	0.1

*便

菌名	検出率(%)	
	2023 年度	2022 年度
Campylobacter jejuni	11.8	5.5
Salmonella sp	3.3	1.1
病原性大腸菌 O-26	0.1	0.1
病原性大腸菌 O-157	0.6	0.1
病原性大腸菌 O-111	0.0	0.0
病原性大腸菌 O-128	0.0	0.0
Vib.parahaemolyticus	0.1	0.0
Aeromonas sp.	2.5	0.1
Clostr.difficile	1.2	0.4

*血液

菌名	検出率(%)	
	2023 年度	2022 年度
Escherichia coli	22.2	5.7
Kl.pneumoniae	7.2	2.1
St.aureus (MRSA)	2.6	1.8
St.aureus	5.2	1.5
Streptococcus sp.	0.1	0.6
Ps.aeruginosa	1.2	0.4
E.faecalis	1.9	0.5
Candida albicans	0.7	0.3
Bacillus cereus	0.4	0.1
ESBL (extended-spectrum β -lactamase) 産生菌	9.1	2.5

*膿

菌名	検出率(%)	
	2023 年度	2022 年度
St. aureus	20.3	23.7
St. aureus (MRSA)	11.5	7.6
E. faecalis	3.3	3.7
Streptococcus sp.	9.9	5.8
Escherichia coli	3.9	4.2
Candida albicans	4.1	3.9
Ps. aeruginosa	3.7	2.6
Kl. pneumoniae	2.5	2.6
Str. agalactiae (B 群)	2.7	2.8
C. glabrata	0.2	0.4
ESBL (extended-spectrum β -lactamase) 産生菌	2.1	1.6

16) 病理組織及び細胞診検査

項 目		件 数
総病理組織検査		75,926
総細胞診検査		60,113
	婦人科細胞診	48,699
	婦人科以外	11,414
	呼吸器	1,918
	泌尿器	8,794
	体腔液	270
	消化器	97
	その他	335

17) 細胞診検査内訳

① 婦人科 頸部 (スメアーテスト)

受付件数 43,178	NILM	ASC -US	ASC -H	LSIL	HSIL	SCC	AGC	AIS	Adenoca rcinoma	Other malig.	不適正
比 率 (%)	93.26	3.88	0.61	1.53	0.54	0.05	0.10	0.01	0.01	0.01	0.00

婦人科 体部 (スメアーテスト)

受付件数	5,521	陰性	疑陽性	陽性	不適正
比率 (%)		96.71	2.74	0.51	0.04

② 婦人科以外 (スメアーテスト)

・ 呼吸器

受付件数	1,918	判定不能	PC I	PC II	PC III	PC IV	PC V
比率 (%)		0.94	7.98	87.27	1.72	0.47	1.62

・ 泌尿器

受付件数 8,794	判定不能	PC I	PC II	PC III	PC IV	PC V
比率 (%)	0.00	10.50	83.15	5.39	0.47	0.49

・ 体腔液

受付件数 270	判定不能	PC I	PC II	PC III	PC IV	PC V
比率 (%)	0.00	5.56	51.11	18.52	4.81	20.00

・ 消化器

受付件数 97	判定不能	PC I	PC II	PC III	PC IV	PC V
比率 (%)	3.09	6.19	21.65	42.27	13.40	13.40

・ その他（乳腺、甲状腺、リンパ節、他）

受付件数 335	判定不能	PC I	PC II	PC III	PC IV	PC V
比率 (%)	0.30	4.18	54.33	23.88	5.67	11.64

備考： 比率 (%) = クラス別人数 / 受付件数 × 100

(2) 「計量法」に基づく環境計量証明事業所として以下の検査を実施した。

1) 濃度（水質、大気、土壌）

- ・ 水質関係 ----- 8,648 件
工場排水（研究排水を含む）、生活排水（河川水、池の水を含む）、温泉分析
- ・ 大気関係 ----- 106 件
排ガス測定（環境大気、悪臭測定、温泉メタンガス等を含む）
- ・ 産業廃棄物関係 ----- 378 件
溶出、成分試験（土壌有害物試験を含む）

2) 音圧レベル

- ・ 工場騒音レベル測定 ----- 2 件

3) 特定濃度（ダイオキシン類等）（再委託数）

- ・ 焼却炉排ガス ----- 3 件
- ・ 焼却炉関連飛灰、焼却灰等 ----- 3 件
- ・ 水質関係 ----- 37 件
- ・ 土壌、底質 ----- 2 件
- ・ 環境大気 ----- 0 件
- ・ 作業環境 ----- 2 件

(3)「食品衛生法」に基づく食品衛生登録検査機関として以下の検査を実施した。

1) 食品衛生に関する検査を実施し、食品の適正チェックを実施した。

項 目		件 数
自主認定検査	かんすい	500
	タール色素製剤	3
食品衛生検査 (微生物学的検査)		2,398
栄養成分及び添加物検査 (理化学的検査)		604

2) 食品衛生管理検査(拭き取り検査)を実施した。

33 事業所 ----- 1,528 件

(4)「水道法」に基づく水質検査登録機関として以下の検査を実施した。

1) 京都府をはじめとする近畿一円の水道事業者等が行う水質検査(水道法20条)を登録機関として実施した。また、飲料水水質検査(専用水道、ビル管理法関係、地下水、井戸水等)を実施し、飲料水の適正チェックを実施した。

区 分		項 目	件 数
水道事業体	原 水	51 項目検査セット	369
		その他項目	1, 468
	浄 水	51 項目検査セット	335
		その他項目	2, 935
専用水道	原 水	51 項目検査セット	69
		その他項目	271
	浄 水	51 項目検査セット	120
		その他項目	1, 196
ビル管理法関係		16 項目、消毒副生成物 12 項目	6, 508
その他（地下水・井戸水等）		16 項目、11 項目、消毒副生成物 12 項目、その他項目	10, 994

2) 京都市生活衛生課の要請により、食品の調理、製造、加工業者の井水検査について保健所及び食品衛生指導員を通じ、その検査を低料金で実施し、衛生的な水の使用について啓発指導に協力した。

保健所名	検査件数
左 京	3
伏 見	70
上 京	1
中 京	1
下 京	6
山 科	7
西 京	3
右 京	6
東 山	26
総 件 数	123

- (5) 「水道法」に基づく簡易専用水道検査登録機関として、京都府、大阪府（枚方市・高槻市）、滋賀県及び奈良県の水道受水槽、高置水槽（貯水槽水道）の維持管理検査（水道法第34条）を実施し、施設の適正チェックを行った。

注）表中の判定のアは「良好」、イは「おおむね良好」、ウは「要改善」である。

〔全体〕

内 訳	検査件数	判 定	件 数	%
京 都 市	1,385	ア	863	62.3
		イ	513	37.1
		ウ	9	0.6
京 都 府 (京都市を除く)	1,285	ア	872	67.8
		イ	412	32.1
		ウ	1	0.1
他 府 県	821	ア	503	61.3
		イ	315	38.4
		ウ	3	0.3
合 計	3,491	ア	2,238	64.1
		イ	1,240	35.5
		ウ	13	0.4

〔受水槽容量（10 m³超）〕

内 訳	検査件数	判 定	件 数	%
京 都 市	1,254	ア	789	62.9
		イ	457	36.5
		ウ	8	0.6
京 都 府 (京都市を除く)	1,075	ア	746	69.4
		イ	328	30.5
		ウ	1	0.1
他 府 県	747	ア	465	62.2
		イ	279	37.4
		ウ	3	0.4
合 計	3,076	ア	2,000	65.0
		イ	1,064	34.6
		ウ	12	0.4

〔受水槽容量（10 m³以下）〕

内 訳	検査件数	判 定	件 数	%
京 都 市	131	ア	74	56.5
		イ	56	42.7
		ウ	1	0.8
京 都 府 (京都市を除く)	210	ア	126	60.0
		イ	84	40.0
		ウ	0	0.0
他 府 県	74	ア	38	51.4
		イ	36	48.6
		ウ	0	0.0
合 計	415	ア	238	57.4
		イ	176	42.4
		ウ	1	0.2

- (6) 「浄化槽法」に基づく浄化槽法定検査指定機関として、京都府内（検査担当地区）の浄化槽施設について法定検査（浄化槽の水質に関する検査）を実施し、併せて啓発指導を行う等、環境保全対策に協力した。

内 訳	第 7 条（設置後等の水質検査）				第 11 条（定期検査）			
	検査件数	判 定	件 数	%	検査件数	判 定	件 数	%
京 都 市	6	イ	3	50.0	215	イ	117	54.4
		ロ	3	50.0		ロ	95	44.2
		ハ	0	0.0		ハ	3	1.4
京 都 府 (京都市を除く)	37	イ	30	81.1	2,428	イ	1,275	52.5
		ロ	7	18.9		ロ	1,141	47.0
		ハ	0	0.0		ハ	12	0.5
合 計	43	イ	33	76.7	2,643	イ	1,392	52.7
		ロ	10	23.3		ロ	1,236	46.8
		ハ	0	0.0		ハ	15	0.5

注) 表中の判定のイは「適正」、ロは「おおむね適正」、ハは「不適正」である。

- (7) 「作業環境測定法」に基づく作業環境測定
作業環境測定登録機関として、京都府及び滋賀県において、作業環境測定を146件実施した。

(8)「労働安全衛生法」に基づく定期健康診断

[各種健康診断実施数]

実施数 (人数)	協会けんぽ生活習慣病予防健診		労安法定期健診	
	出張	来所	出張	来所
本 部	6,383	2,199	21,392	2,558
北 部	12,550		13,597	
合 計	18,933	2,199	34,989	2,558

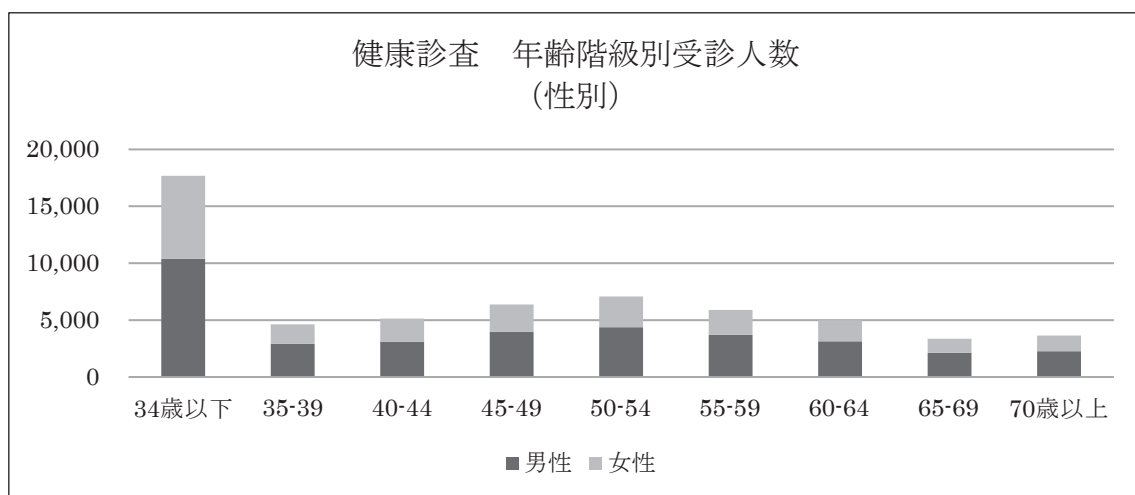
事業所数	173	356	240	230
新規事業所数	3	29	5	14

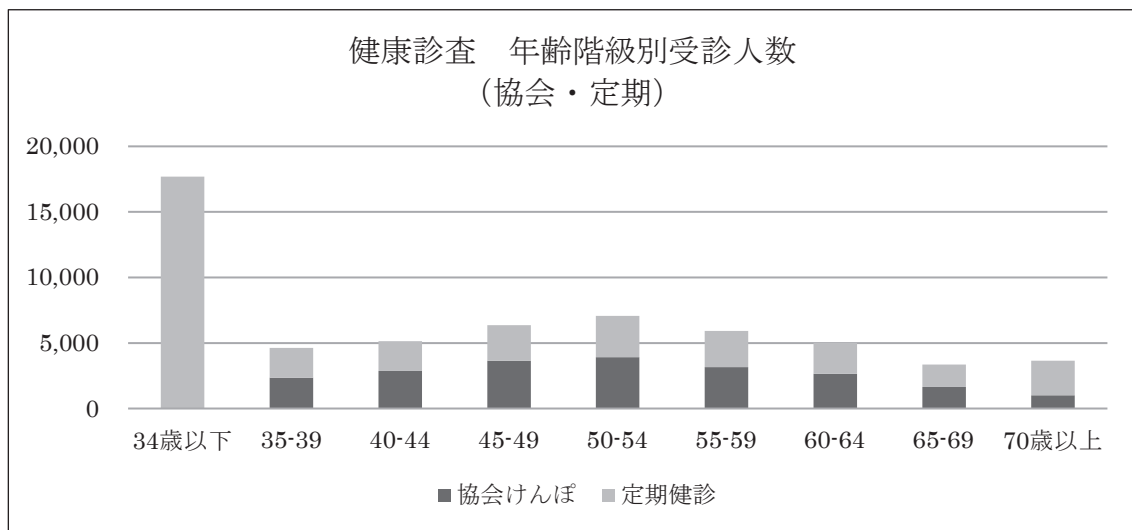
[生活習慣病予防健診 受診者数]

	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
男性	1,533	1,832	2,357	2,432	1,974	1,690	1,106	627
女性	821	1,029	1,296	1,479	1,184	946	532	294
合計	2,354	2,861	3,653	3,911	3,158	2,636	1,638	921

[定期健康診断 受診者数]

	34 歳以下	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70 歳以上
男性	10,386	1,376	1,284	1,617	1,941	1,737	1,436	1,014	1,588
女性	7,301	889	982	1,095	1,213	1,012	936	704	1,036
合計	17,687	2,265	2,266	2,712	3,154	2,749	2,372	1,718	2,624





[来所健診実施人数推移]

健診名	2023 年度	2022 年度	2021 年度	2020 年度	2019 年度
来所定期健診	6,031	5,791	5,448	5,411	5,058
検診マンモグラフィ	364	381	339	233	266
子宮がん検査	363	427	374	266	303
胃部内視鏡検査	767	720	705	490	571
腹部超音波検査	587	691	573	342	511

[北部労働基準協会 内訳]

実施数 (人数)	協会けんぽ生活習慣病予防健診		労安法定期健診	
	出張	来所	出張	来所
丹後労働基準協会	3,709		2,180	
福知山労働基準協会	3,266		2,984	
舞鶴労働基準協会	2,517		2,264	

[ストレスチェック検査実施数推移]

ストレスチェック検査	2023 年度	2022 年度	2021 年度	2020 年度	2019 年度
実施数	8,799	8,444	9,197	8,768	8,435
事業所数	75	78	81	76	70

[保健指導実施数推移]

保健指導	2023 年度	2022 年度	2021 年度	2020 年度	2019 年度
実施数	78	122	134	97	46

(9)「高齢者医療確保法」に基づく特定健康診査・特定保健指導

[地区医師会による集団特定健康診査実施数]

	血液検査	心電図検査	検尿検査	身長・体重・腹囲
山科医師会	666	579	665	666
右京医師会	1,160	950	1,160	1,160
(右京)京北町	169	141	168	169
左京医師会	681	556	682	682
下京東部医師会	329	242	329	329
下京西部医師会	747	584	745	747
中京東部医師会	287	216	287	287
中京西部医師会	373	311	372	373
合計	4,412	3,579	4,408	4,413

[各自治体による集団特定健康診査実施数]

	血液検査	心電図検査	検尿検査	身長・体重・腹囲
舞鶴市	2,324	2,323	2,323	2,324
木津川市	232	232	230	232
合計	2,556	2,555	2,553	2,556

[京都市個別特定健康診査・特定保健指導実施数] *来所にて実施

	血液検査	心電図検査	検尿検査	身長・体重・腹囲	特定保健指導
京都市国保	142	91	142	142	0
後期高齢者	52	52	52	52	0
京都市国保ドック	52	52	52	52	0
後期高齢者ドック	4	4	4	4	0
被用者	118	11	118	118	0
合計	368	210	368	368	0

(10)「学校保健安全法」に基づく健康診断、学童検尿検査

[生徒・学生総合健康診断実施数]

	胸部X線	心電図	検尿	内科診察	視力	聴力	耳鼻科	眼科
京都府内高等学校 11校	7,051	7,428	6,874	6,874	6,874	6,874	6,084	5,373
京都府内大学 7校	5,319	175	5,795	5,921	5,920	67	0	0

[生徒等の血液検査・心電図検査実施数]

	学校数	血液検査	心電図
小学校	39	0	3,388
中学校	34	2,143	2,093
高校	41	1,152	5,009
その他	1	2,367	0
合計	115	5,662	10,490

京都府内市町村教育委員会および私立学校・保育園・幼稚園等の依頼を受け、検尿、検便の検査を実施、その健康管理に協力した。

(施設数 1,093 件 検査人数 274,191 名)

検 査 項 目	検査件数	異常値数	陽性率 (%)
蛋白	345,281	8,644	2.70
糖	345,281	646	0.18
潜血	342,851	5,491	1.60
ウロビリノゲン	13,747	15	0.10

(11)「健康増進法」に基づく各種がん検診等

[胃がん検診]

◎男性

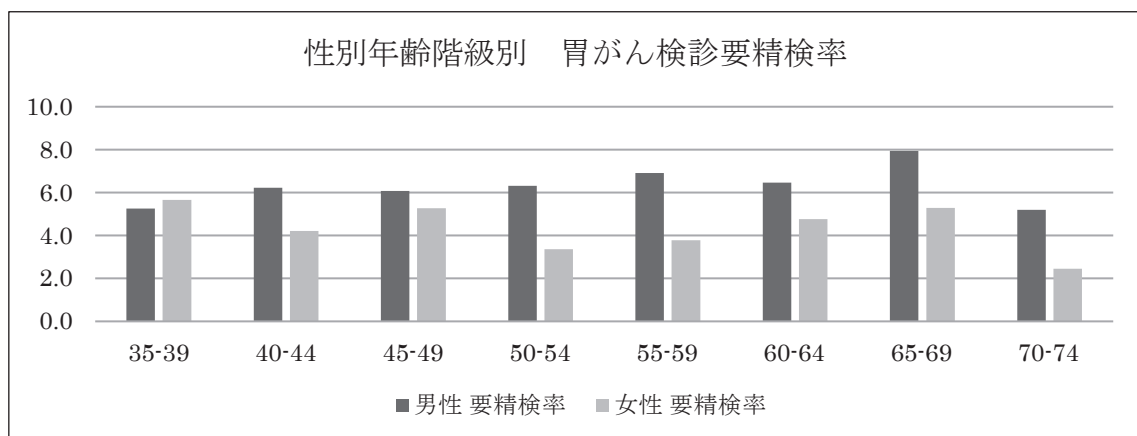
	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	609	867	1,004	981	853	773	466	385
要精検者	32	54	61	62	59	50	37	20
要精検率	5.3	6.2	6.1	6.3	6.9	6.5	7.9	5.2

◎女性

	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	230	428	474	565	530	399	303	204
要精検者	13	18	25	19	20	19	16	5
要精検率	5.7	4.2	5.3	3.4	3.8	4.8	5.3	2.5

◎全体

	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	839	1,295	1,478	1,546	1,383	1,172	769	589
要精検者	45	72	86	81	79	69	53	25
要精検率	5.4	5.6	5.8	5.2	5.7	5.9	6.9	4.2



[大腸がん検診]

◎男性

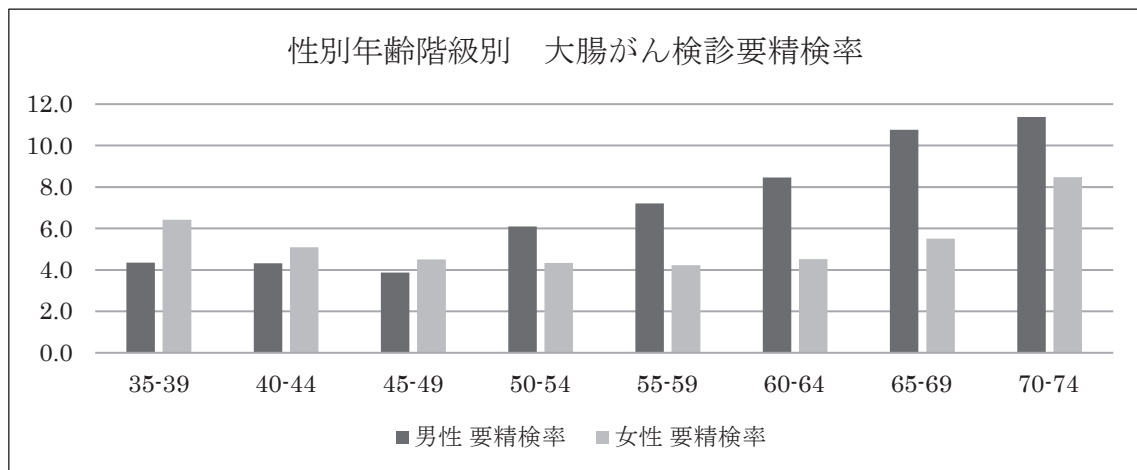
	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	1, 379	1, 877	2, 379	2, 575	2, 135	1, 856	1, 162	721
要精検者	60	81	92	157	154	157	125	82
要精検率	4. 4	4. 3	3. 9	6. 1	7. 2	8. 5	10. 8	11. 4

◎女性

	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	732	1, 079	1, 333	1, 615	1, 421	1, 174	672	484
要精検者	47	55	60	70	60	53	37	41
要精検率	6. 4	5. 1	4. 5	4. 3	4. 2	4. 5	5. 5	8. 5

◎全体

	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	2, 111	2, 956	3, 712	4, 190	3, 556	3, 030	1, 834	1, 205
要精検者	107	136	152	227	214	210	162	123
要精検率	5. 1	4. 6	4. 1	5. 4	6. 0	6. 9	8. 8	10. 2



[肺がん検診]

◎男性

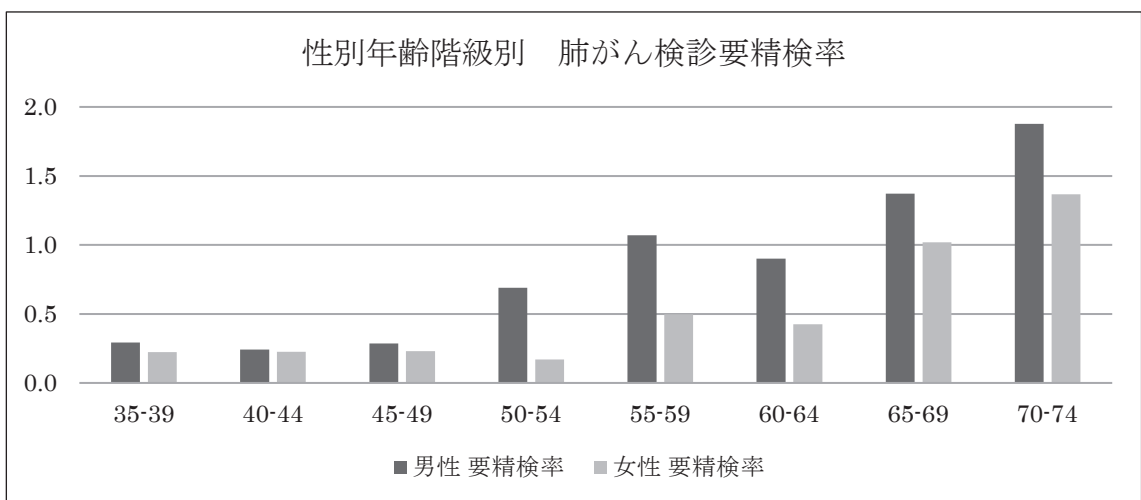
	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	3,079	3,310	4,193	4,639	3,923	3,329	2,331	1,811
要精検者	9	8	12	32	42	30	32	34
要精検率	0.3	0.2	0.3	0.7	1.1	0.9	1.4	1.9

◎女性

	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	1,788	2,225	2,609	2,923	2,415	2,113	1,473	1,317
要精検者	4	5	6	5	12	9	15	18
要精検率	0.2	0.2	0.2	0.2	0.5	0.4	1.0	0.4

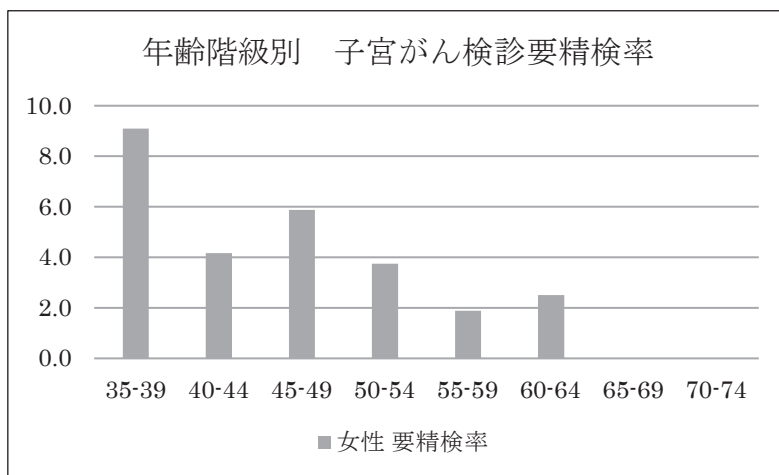
◎全体

	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	4,867	5,535	6,802	7,562	6,338	5,442	3,804	3,128
要精検者	13	13	18	37	54	39	47	52
要精検率	0.3	0.2	0.3	0.5	0.9	0.7	1.2	1.7



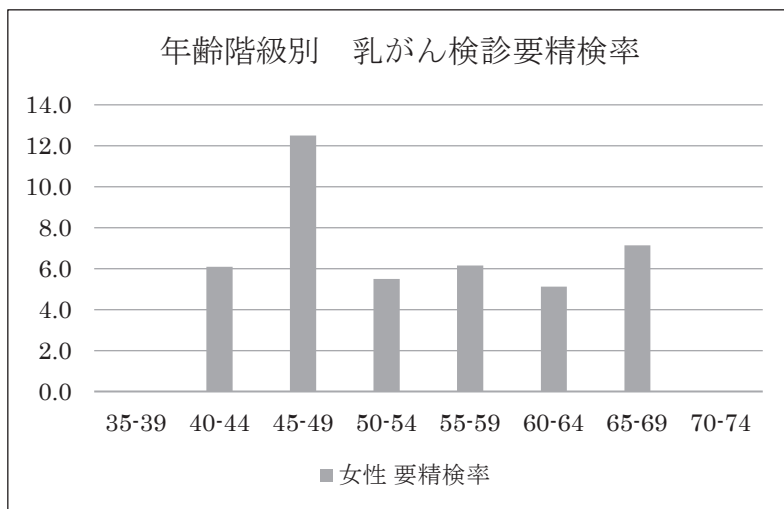
[子宮がん検診]

	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	33	72	51	80	53	40	12	7
要精検者	3	3	3	3	1	1	0	0
要精検率	9.1	4.2	5.9	3.8	1.9	2.5	0.0	0.0



[乳がん検診]

	35～39 歳	40～44 歳	45～49 歳	50～54 歳	55～59 歳	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳
受診者数	14	82	64	91	65	39	14	7
要精検者	0	5	8	5	4	2	1	0
要精検率	0.0	6.1	12.5	5.5	6.2	5.1	7.1	0.0



[集団によるがん検診実施数]

(市町村名)	肺がん	結核	胃がん	大腸がん	前立腺	肝炎	子宮がん	マンモ
京田辺市	984	1,473	868	1,321	0	0	0	0
舞鶴市	2,411	3,639	1,751	2,606	680	388	0	0
合計	3,395	5,112	2,619	3,927	680	388	0	0

[集団による骨粗鬆症検診実施数]

(市町村名)	骨粗鬆症検診
京田辺市	121
八幡市	506
合計	627

*長岡京市・向日市 30 歳代健診は新型コロナウイルス感染症の影響により未実施

[各教育委員会定期健康診断実施数]

(市町村名)	実施数
亀岡市	0
久御山町	2
大津市	1, 643
南丹市	0
長岡京市	246
宮津市	95
京丹後市	174
伊根町	18
京丹波町	48
与謝野町	107
福知山市	339
綾部市	260
向日市	0
宇治市	0
合計	2, 932

(12) 「労働者災害補償保険法」に基づく労災二次健康診断

(実施者名)	労災二次健診
丹後労働基準協会	102
福知山労働基準協会	108
舞鶴労働基準協会	72
その他	58
合計	340

(13) その他 健診における検査業務

(実施者名)	血液検査
市町村共済組合	2, 204

(14)「公衆衛生法」に基づく伝染病及び疾病の予防に関する検査

検査項目	検査件数	陽性数	陽性率 (%)
保菌検査	227, 598	130	0. 05
虫卵	2, 752	0	0. 00

(15)「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づく腸管出血性大腸菌検査

検査項目	検査件数	陽性数	陽性率 (%)
腸管出血性大腸菌	135, 633	1	0. 00
血清型別	3, 989	96	2. 40
ノロウイルス IC	205	0	0. 00
ノロウイルス PCR	15, 191	126	0. 82

2 分析試験及び調査研究

(1) 京都府各市町村及び京都府医師会主催の子宮がん検診の細胞診指定機関として検査を実施、その事業に協力した。

(検体件数 18, 267 件 スクリーニング ASU-US 以上 666 件)

2023 年度 京都府子宮がん検診スクリーニング結果 年齢階級別ベセスダ判定表

年齢	件数	NILM	ASC -US	ASC -H	LSIL	HSIL	SCC	AGC	AIS	Aden oca.	Other malig.	不適正
～29	1, 948	1, 803	72	8	61	4	0	0	0	0	0	0
30～34	1, 244	1, 179	30	4	20	10	0	1	0	0	0	0
35～39	1, 632	1, 571	31	10	16	4	0	0	0	0	0	0
40～44	1, 910	1, 833	43	8	17	8	0	1	0	0	0	0
45～49	2, 499	2, 403	64	1	19	10	0	2	0	0	0	0
50～54	2, 290	2, 198	68	2	13	5	1	2	0	0	0	1
55～59	1, 744	1, 697	26	6	10	3	1	1	0	0	0	0
60～64	1, 410	1, 382	21	1	4	1	1	0	0	0	0	0
65～69	1, 198	1, 176	15	0	3	4	0	0	0	0	0	0
70～74	1, 292	1, 276	8	2	1	3	1	0	0	1	0	0
75～	1, 100	1, 081	9	2	3	3	1	0	0	0	0	1
合計	18, 267	17, 599	387	44	167	55	5	7	0	1	0	2

(2) 京都府花粉情報システムの花粉観察施設の試料集配及び花粉カウントの依頼を京都府立医科大学耳鼻咽喉科より受け、これに協力した。

観察局：京都府立医科大学

一般社団法人 京都微生物研究所 本部ラボ

一般社団法人 京都微生物研究所 福知山支所

花粉カウント測定数月別内訳

年 月	件 数	スギ	ヒノキ	マツ	ハンノキ	ブナ	イネ	キク	クリ	その他
2023 年 3 月	76	16,303	11,142	3	90	16	0	0	0	1,119
2023 年 4 月	72	582	4,158	859	22	316	1	0	0	5,271
2023 年 5 月	72	3	21	763	0	18	0	0	0	1,069
2023 年 6 月	74	0	0	10	0	0	0	0	0	37
2023 年 7 月	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1
2023 年 8 月	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2023 年 9 月	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4
2023 年 10 月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	6
2023 年 11 月	5	0	0	1	0	0	0	0	0	6
2023 年 12 月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2024 年 1 月	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0
2024 年 2 月	58	511	0	0	3	0	0	0	0	3
合 計	380	17,401	15,321	1,636	115	350	1	0	0	7,516

(3) 京都府の要請により、府内の海水浴場の水質検査を開設前に実施、その調査に協力した。

舞鶴市	神崎他	4 ヲ所
宮津市	天橋立他	3 ヲ所
伊根町	泊他	2 ヲ所
京丹後市	小天橋他	15 ヲ所

3 講習会、講演会、研修会の開催

(1) 本年度も新規収載項目等を「Medical News」で随時、会員に配布した。

日常診療の参考になるリーフレット、時節に即応した検査項目に関してトピックスとして取り上げ、検査情報を提供した。また、問合せ内容を分析し、「問合せ Q&A」、「臨床検査ニュース」を継続し刊行した。

(2) 医療機関へ薬剤感受性試験について説明会を行った。

(3) 京都府臨床検査技師会

臨床化学・免疫血清研究班（西垣圭二、上川大輔）微生物検査研究班（中川泰陽）
輸血検査研究班（多胡聖子）一般検査研究班（堤拓輝）

年間活動実績

年月日	講師	講習会名
2023 年 5 月 30 日	堤拓輝	尿一般定性検査
2023 年 6 月 16 日	多胡聖子	輸血検査初級実技講習会前研修
2023 年 6 月 24 日	多胡聖子	輸血検査初級実技講習会
2023 年 7 月 6 日	堤拓輝	尿沈渣の基礎（血球）
2023 年 7 月 8 日	多胡聖子	輸血検査実技講習会（カラム凝集法）
2023 年 8 月 8 日	堤拓輝	尿沈渣の基礎（円柱）
2023 年 8 月 26 日、27 日	多胡聖子 栗田佳代子	認定輸血検査技師認定試験委員
2023 年 9 月 24 日	西垣圭二 上川大輔	第 12 回京都臨床化学サマー研修会
2023 年 10 月 27 日	中川泰陽	京臨技精度管理報告会 CLSI 基準
2023 年 12 月 8 日	堤拓輝	尿沈渣の基礎（異形細胞）
2024 年 1 月 26 日	中川泰陽	事例で学ぶ薬剤耐性菌
2024 年 2 月 29 日	中川泰陽	微生物検査技師が知っておくべき画像診断

4 研究、調査及び技術指導

（1）各種学会・団体等への研究発表・投稿

年月日	参加者	講習会名
2023 年 10 月 22 日	前川仁宏 他 3 名	日臨技 近畿支部 医学検査学会発表 テーマ「レボヘム APTT SLA の基礎的検討」

Ⅲ 行政、各種団体及び研究会への協力

1 行政への協力

- (1) 福知山支所において、過疎地域自立促進特別措置法で認定されている京都府北部のへき地医療を支え、協力した。
- (2) 行政所管の委員会の健全な発展に寄与した。

2 各種団体及び研究会への委員等の派遣

- (1) 各種団体及び研究会への委員等の派遣状況

大藪理事長

(一社) 日本衛生検査所協会	理事
(一社) 日本衛生検査所協会	総務・労務委員会 副委員長
(一社) 日本衛生検査所協会 近畿支部	総務広報委員長
(株) 日本セルネット	取締役

小林専務理事

(一社) 全国給水衛生検査協会	理事
(一社) 全国給水衛生検査協会 近畿支部	支部長
(株) 日本セルネット	取締役

清水理事

(株) 日本セルネット	監査役
-------------	-----

宮本理事

(株) 日本セルネット	取締役
-------------	-----

今井室長

京都府環境計量証明事業協会	理事
---------------	----

白須部長

衛生検査所業公正取引協議会 近畿地区	京都地区支部長
--------------------	---------

中川部長

(一社) 京都府臨床検査技師会	微生物研究班員
-----------------	---------

西垣課長

(一社) 京都府臨床検査技師会	臨床化学・免疫血清研究班員 (副班長)
(一社) 日本衛生検査所協会 近畿支部	学術委員

多胡課長

(一社) 京都府臨床検査技師会	輸血研究班員 (会計)
-----------------	-------------

津知課長補佐

(一社) 全国給水衛生検査協会	34 条技術委員
-----------------	----------

上川係長

(一社) 京都府臨床検査技師会	臨床化学・免疫血清研究班員
-----------------	---------------

堤主任

(一社) 京都府臨床検査技師会	一般検査研究班員
-----------------	----------

(2) 諸会合への参加状況

1) 臨床検査関係

○一般社団法人 日本衛生検査所協会 本部

全国 総務・労務委員会

2023 年 3 月 23 日	大藪理事長	日衛協東京本部
2023 年 5 月 16 日、17 日	大藪理事長	日衛協東京本部
2023 年 7 月 18 日	大藪理事長	日衛協東京本部
2023 年 9 月 19 日	大藪理事長	日衛協東京本部
2023 年 11 月 21 日	大藪理事長	日衛協東京本部
2024 年 1 月 16 日	大藪理事長	日衛協東京本部
2024 年 2 月 21 日	大藪理事長	日衛協東京本部

○一般社団法人 日本衛生検査所協会 近畿支部

幹事会

2023 年 4 月 10 日	大藪理事長	日衛協大阪会議室
2023 年 6 月 12 日	大藪理事長	日衛協大阪会議室
2023 年 8 月 21 日	大藪理事長	日衛協大阪会議室
2023 年 10 月 10 日	大藪理事長	日衛協大阪会議室
2023 年 11 月 6 日	大藪理事長	ホテルグランヴィア京都
2023 年 12 月 15 日	大藪理事長	日衛協大阪会議室
2024 年 2 月 13 日	大藪理事長	日衛協大阪会議室

○一般社団法人 日本衛生検査所協会 衛生検査所業公正取引協議会

近畿地区協議会

2023 年 4 月 10 日	白須部長	日衛協大阪会議室
2023 年 5 月 8 日	白須部長	日衛協大阪会議室
2023 年 6 月 12 日	白須部長	日衛協大阪会議室
2023 年 7 月 10 日	白須部長	日衛協大阪会議室
2023 年 8 月 21 日	白須部長	日衛協大阪会議室
2023 年 10 月 10 日	白須部長	日衛協大阪会議室
2023 年 11 月 6 日	白須部長	ホテルグランヴィア京都
2023 年 12 月 15 日	白須部長	日衛協大阪会議室
2024 年 1 月 9 日	白須部長	日衛協大阪会議室
2024 年 2 月 13 日	白須部長	日衛協大阪会議室
2024 年 2 月 28 日	白須部長	ANA クラウンプラザホテル神戸

○一般社団法人 日本衛生検査所協会 衛生検査所業公正取引協議会
京都・滋賀ブロック地区協議会

2023 年 4 月 20 日	白須部長、他	ホテル琵琶湖プラザ
2023 年 6 月 29 日	白須部長	ホテル琵琶湖プラザ
2023 年 9 月 14 日	白須部長、他	ホテル琵琶湖プラザ

○一般社団法人 日本衛生検査所協会 学術委員会
近畿支部

2023 年 5 月 23 日	西垣課長	日衛協大阪会議室
2023 年 7 月 25 日	西垣課長	日衛協大阪会議室
2023 年 9 月 26 日	西垣課長	日衛協大阪会議室
2023 年 12 月 19 日	西垣課長	日衛協大阪会議室
2024 年 2 月 20 日	西垣課長	日衛協大阪会議室

2) 役員関係

○京都経済同友会例会

2023 年 6 月 21 日	大藪理事長	リーガロイヤルホテル京都
2023 年 10 月 18 日	大藪理事長	ウェスティン都ホテル京都
2023 年 11 月 15 日	大藪理事長	京都ブライトンホテル

○(株)日本セルネット取締役会

2023 年 7 月 24 日	大藪理事長、他 3 名	(株)日本セルネット別館会議室
2023 年 11 月 27 日	大藪理事長、他 3 名	都ホテル京都八条

3) 環境衛生検査関係

○一般社団法人 全国給水衛生検査協会 総会

2023 年 6 月 29 日	小林専務理事、他	東京 大田区産業プラザ
-----------------	----------	-------------

○一般社団法人 全国給水衛生検査協会 34 条技術委員会

2023 年 4 月 28 日	津知課長補佐	東京 航空会館
2023 年 8 月 25 日	津知課長補佐	東京 航空会館

○一般社団法人 全国浄化槽団体連合会 近畿ブロック協議会

2023 年 5 月 18 日	安井次長、津知課長補佐	大阪キャッスルホテル
2023 年 8 月 1 日	安井次長、津知課長補佐	大阪キャッスルホテル
2023 年 10 月 19 日	安井次長、津知課長補佐	大阪キャッスルホテル
2024 年 2 月 9 日、10 日	小林専務理事、他 2 名	松園荘 保津川亭

○一般社団法人 全国給水衛生検査協会 各種研修会並びに研究発表会

2023 年 10 月 6 日	小林専務理事、他 9 名	近畿支部研修会 ウェスティン都ホテル京都
2023 年 12 月 21 日、22 日	小林専務理事、他 3 名	簡易専用水道検査全国技術研究発表会 東京 大田区産業プラザ

○一般社団法人 全国給水衛生検査協会 近畿支部総会

2023 年 6 月 20 日	小林専務理事、他 5 名	ウェスティン都ホテル京都
-----------------	--------------	--------------

○京都府環境計量証明事業協会 理事会並びに総会

2023 年 3 月 24 日	今井室長	京都府計量協会
2023 年 5 月 26 日	今井室長	京都府計量協会
2023 年 6 月 15 日	今井室長、他 1 名	ウェスティン都ホテル京都
2023 年 7 月 13 日	今井室長	京都府計量協会
2023 年 11 月 8 日	今井室長	京都府計量協会
2023 年 12 月 12 日	今井室長	京都府計量協会

○京都府環境計量証明事業協会 共同実験討論会

2024 年 2 月 22 日	今井室長、他 2 名	ウェスティン都ホテル京都
-----------------	------------	--------------

○大阪環境測定分析事業者協会 精度管理共同実験担当者会議

2024 年 2 月 16 日	石井課長、他 1 名	株式会社 KANSO テクノス
-----------------	------------	-----------------

○関西地区輸入食品登録検査機関懇談会 総会並びに研修会

2023 年 7 月 21 日	今井室長	メルパルク大阪
2024 年 2 月 22 日	竹仲課長補佐	コロナホテル大阪

○日本作業環境測定協会 京滋支部 総会並びに研修会

2023 年 6 月 30 日	竹仲課長補佐、他 1 名	キャンパスプラザ京都
2023 年 9 月 28 日	竹仲課長補佐、他 1 名	滋賀ビル

4) 総務関係

○山科美化推進企業協議会 河川清掃

2023 年 6 月 21 日	今井室長、他 5 名	旧安祥寺川
2023 年 10 月 25 日	今井室長、他 5 名	旧安祥寺川

○山科美化推進企業協議会 河川水質検査

2023 年 6 月 6 日	環境分析部	四ノ宮川 3 か所
----------------	-------	-----------

○山科美化推進企業協議会 役員会

2023 年 3 月 16 日	金澤主任	福田金属箔粉工業(株)会議室
2023 年 5 月 11 日	金澤主任	福田金属箔粉工業(株)会議室
2023 年 9 月 4 日	金澤主任	福田金属箔粉工業(株)会議室
2023 年 12 月 6 日	今井室長、金澤主任	福田金属箔粉工業(株)会議室

○山科美化推進企業協議会 総会

2024 年 1 月 24 日	今井室長、金澤主任	京都山科ホテル山楽
-----------------	-----------	-----------

IV 品質保証体制の強化充実

1 ISO15189（臨床検査室認定）

サーベイランス審査を 2024 年 3 月 8 日に受審

認 定 番 号：RML00110

認 定 事 業 所：一般社団法人 京都微生物研究所

認 定 区 分：尿・糞便等一般検査、血液学的検査、生化学的検査Ⅰ、Ⅱ、
免疫学的検査、微生物学的検査

登 録 日：2006 年 3 月 29 日

交 付 日：2023 年 2 月 15 日（有効期限：2026 年 3 月 31 日）

登録認定機関：公益財団法人 日本適合性認定協会

2 医療関連サービスマーク

（本部）

医療関連サービスマーク衛生検査所業務に関する認定審査を 2022 年 11 月 17 日に受審

認 定 番 号：E(15)-2302260170

認 定 事 業 所：一般社団法人 京都微生物研究所

認 定 区 分：微生物学的検査、免疫学的検査、血液学的検査、病理学的検査、
生化学的検査、尿・糞便等一般検査、遺伝子関連・染色体検査

交 付 日：2023 年 2 月 1 日（有効期限：2025 年 1 月 31 日）

認 定 機 関：一般財団法人 医療関連サービス振興会

※2023 年度、外部審査は無し

（福知山支所）

医療関連サービスマーク衛生検査所業務に関する認定審査を 2023 年 7 月 29 日に受審

認 定 番 号：E(15)-2310260171

認 定 事 業 所：一般社団法人 京都微生物研究所 福知山支所

認 定 区 分：血液学的検査、生化学的検査、血清学的検査、微生物学的検査、
寄生虫学的検査

交 付 日：2023 年 10 月 1 日（有効期限：2025 年 9 月 30 日）

認 定 機 関：一般財団法人 医療関連サービス振興会

3 公益社団法人 全国労働衛生団体連合会 労働衛生サービス機能評価

健診業務の品質保証体制の維持向上のために 2021 年 12 月 13 日に入会審査を受審し、
2022 年 6 月に労働衛生サービス機能評価取得

認 定 番 号：第 185 号

認 定 事 業 所：一般社団法人 京都微生物研究所 付属診療所

認 定 区 分：健康診断

登 録 日：2022 年 6 月 1 日（有効期限：2026 年 5 月 31 日）

登録認定機関：公益社団法人 全国労働衛生団体連合会

※2023 年度、外部審査は無し

4 ISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム）

健診業務の情報セキュリティの確保のために 2016 年 4 月に認証取得し、
2024 年 1 月 18 日、19 日にサーベイランス審査を受審

登 録 番 号：C2022-00154

登 録 事 業 所：一般社団法人 京都微生物研究所 健診事業部

登 録 区 分：職域健診・学校検診等の健康診断業務

登 録 日：2016 年 4 月 26 日

交 付 日：2022 年 4 月 26 日（有効期限：2025 年 4 月 25 日）

登録認定機関：ペリージョンソンホールディング株式会社ペリージョンソン
レジストラー

5 水道G L P（水道水質検査優良試験所規範）

水道水質検査業務の品質保証体制の維持向上のために 2018 年 3 月に認証取得し、
2022 年 7 月 14 日、15 日に認定更新審査を受審

認 定 番 号：JWWA-GLP136

認 定 事 業 所：一般社団法人 京都微生物研究所

認 定 区 分：水道水質基準 51 項目（水道水・浄水、原水）

認 定 日：2022 年 9 月 20 日（初回認定 2018 年 3 月）

有 効 期 限：2026 年 9 月 19 日

登録認定機関：公益社団法人 日本水道協会

※2023 年度、外部審査は無し

6 内部監査

品質システムの有効性を確認するために、年間計画に基づく内部監査を各業務における認定、認証基準に沿って以下のとおり実施した。

・ ISO15189	2023 年 7 月から 9 月
・ ISO27001	2023 年 12 月
・ 水道 GLP	2023 年 10 月から 2024 年 2 月
・ 34 条法定検査	2024 年 2 月

7 外部精度管理への参加

(1) 臨床検査関係

検査精度向上のため、各コントロールサーベイに参加し、技術向上を図った。

2023 年度 外部精度管理参加一覧

実施年月	主 催 者 名	サーベiname
2023 年 4 月	バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社	イムノアッセイ TMJ コントロールサーベイ
2023 年 5 月	積水メディカル株式会社	コレステストコントロールサーベイ
2023 年 6 月	極東製薬株式会社	メディエース RPR コントロールサーベイ
2023 年 6 月	(一社)日本臨床衛生検査技師会	2023 年度日臨技臨床検査精度管理調査
2023 年 7 月	日水製薬株式会社	L-スイトロールサーベイ
2023 年 9 月	(公社)日本医師会	令和 5 年度 (第 57 回) 臨床検査精度管理調査
2023 年 10 月	(一社)京都府臨床検査技師会 (一社)京都府医師会	令和 5 年度京都府臨床検査精度管理調査
2023 年 11 月	(一社)日本衛生検査所協会	令和 5 年度 (第 49 回) 日衛協臨床検査精度管理調査

(2) 環境衛生関係

2023 年度 外部精度管理参加一覧

実施年月	主 催 者 名	精 度 管 理 項 目
2023 年 5 月	厚生労働省	水質 (硝酸態窒素及び亜硝酸、ホルムアルデヒド)
2023 年 6 月	(一財) 食品薬品安全センター	E. coli : 加熱食肉製品 (加熱殺菌後包装)
2023 年 6 月	(一社) 日本環境測定分析協会	水質 (全りん、全窒素)
2023 年 6 月	(一財) 食品薬品安全センター	食品農薬 (クロルピリホス、ダイアジノン)
2023 年 7 月	(一財) 食品薬品安全センター	一般細菌数 : 冷凍食品 (白飯)
2023 年 7 月	(一財) 食品薬品安全センター	添加物 (果実ペースト中ソルビン酸)
2023 年 7 月	(一社) 日本環境測定分析協会	水質 (COD(Mn))
2023 年 8 月	環境省	水質 (COD、全窒素、硝酸性窒素、亜硝酸性窒素)
2023 年 10 月	京都府環境計量証明事業協会	水質 (全窒素、アンモニア性窒素、硝酸性窒素)
2023 年 10 月	(一社) 日本環境測定分析協会	水質 (マンガン、鉄、亜鉛、全クロム)

2023年10月	(一財) 食品薬品安全センター	黄色ブドウ球菌：加熱食肉製品 (加熱殺菌後包装)
2023年10月	(一社) 全国給水衛生検査協会	水質 (有機物 (TOC)、セレン)
2023年10月	(一財) 食品薬品安全センター	サルモネラ属菌：食鳥卵 (殺菌液卵)
2023年11月	(公社) 日本作業環境測定協会	作業環境 (フッ素、マンガン、トルエン、サ ンプリング)
2023年11月	大阪環境測定分析事業者協会	水質 (フェノール類)
2023年11月	(一財) 食品薬品安全センター	大腸菌群：加熱食肉製品 (包装後加熱殺菌)
2023年11月	(一社) 全国給水衛生検査協会	簡易専用水道検査外部精度管理調査
2023年12月	(一社) 兵庫県水質保全センター	水質 (BOD)
2024年2月	(一社) 日本環境測定分析協会	水質 (ベンゼン、ジクロロメタン、トリクロ ロエチレン、1,1,2-トリクロロエタン)

(3) 健診関係

2023年度 外部精度管理参加一覧

実施年月	主 催 者 名	精 度 管 理 項 目
2023年9月	(公社) 全国労働衛生団体連合会	胸部 X 線検査分野
2023年10月	(公社) 全国労働衛生団体連合会	労働衛生精度管理 (生物学的モニタリング)
2023年11月	(公社) 全国労働衛生団体連合会	腹部超音波検査
2024年1月	(公社) 全国労働衛生団体連合会	胃部 X 線検査分野
2024年2月	(公社) 全国労働衛生団体連合会	臨床検査精度管理 (尿・生化学・血液一般)

8 教育訓練

(1) 内部研修

○事業部門 (臨床検査関係) (当所本部ラボ会議室にて、動画研修含む)

実施年月	テ ー マ	主 催
2023年4月	HIV 感染症	臨床情報室
2023年5月	口腔アレルギー症候群 (OAS)	臨床情報室
2023年6月	新型コロナ5類移行による変更点について	臨床情報室
2023年7月	麻疹 (はしか)	臨床情報室
2023年8月	CMV (サイトメガロウイルス)	臨床情報室
2023年9月	リケッチア感染症	臨床情報室
2023年10月	抗核抗体 報告様式の変更について	臨床情報室
2023年11月	膠原病 (基礎編)	臨床情報室
2023年11月	膠原病 (応用編)	臨床情報室
2023年12月	感度と特異度について	臨床情報室
2024年1月	採血管の基礎知識	臨床情報室
2024年2月	溶血について	臨床情報室

○事業部門（環境衛生関係）（当所本部ラボにて）

実施年月	テ ー マ	主 催
2023 年 4 月から 2024 年 2 月	測定・審査担当者教育	環境分析部
2023 年 4 月から 2024 年 2 月	採取（水質その他、排水・大気）担当者教育	環境分析部
2023 年 4 月から 2024 年 2 月	受付・受入審査担当者教育	環境分析部
2023 年 4 月から 2024 年 2 月	食品検査ルーチン業務、一般測定担当者教育	環境分析部
2023 年 4 月から 2024 年 2 月	計量証明検査ルーチン業務、一般測定担当者教育	環境分析部
2023 年 9 月	簡易専用水道検査内部精度管理調査	環境分析部
2023 年 4 月から 2024 年 2 月	細菌検査ルーチン業務、一般測定担当者教育	環境分析部
2023 年 4 月から 10 月	飲料水検査ルーチン業務、一般測定担当者教育	環境分析部

○事業部門（健診関係）（当所本社屋 2 階会議室にて）

実施年月	テ ー マ	主 催
2023 年 4 月	LOX-index 及び Flora Scan 検査について	プリメディカ
2023 年 11 月	情報セキュリティ勉強会	情報システム部
2024 年 2 月	健診従事者研修会	健診業務課

○総務・情報システム部門（当所本社屋 2 階会議室にて）

実施年月	テ ー マ	主 催
2023 年 5 月	ChatGPT 利用についての説明会	情報システム部
2023 年 8 月	社内システムについての勉強会①	情報システム部
2023 年 10 月	社内システムについての勉強会②	情報システム部
2023 年 11 月	情報セキュリティ勉強会	情報システム部
2023 年 12 月	社内システムについての勉強会③	情報システム部
2024 年 2 月	社内システムについての勉強会④	情報システム部

○企画戦略室部門（当所本社屋 2 階会議室および本部ラボ会議室にて）

実施年月	テ ー マ	主 催
2023 年 4 月	情報セキュリティ、精度管理について	企画戦略室
2023 年 7 月	ISO15189 内部監査員 勉強会	企画戦略室
2023 年 9 月	PJR お客様セミナー（組織を取り巻く情報セキュリティリスク 内部外部の課題）	企画戦略室

2023年11月	ISO/IEC 27001 : 2022 移行セミナー (ISO/IEC27001/2022 規格改訂のポイント)	企画戦略室
2023年11月	ISO/IEC 27001 : 2022 移行セミナー (ISO/IEC27001/2022 規格改訂 (管理策①))	企画戦略室
2024年1月	ISO15189 について	企画戦略室

(2) 学会、外部研修会等参加状況

○臨床検査部門

実施年月	テ ー マ	主 催
2023年6月	輸血検査初級実技講習会前研修	京都府臨床検査技師会
2023年6月	第14回近畿 BM セミナー	日本電子株式会社
2023年6月	輸血検査実技講習会	京都府臨床検査技師会
2023年6月	輸血検査実技講習会 (カラム凝集法)	京都府臨床検査技師会
2023年7月	血液検査実技講習会	京都府臨床検査技師会
2023年9月	日本臨床検査専門学院 48 期生化学コース	日本衛生検査所協会
2023年10月	日本臨床検査専門学院 48 期生化学コース	日本衛生検査所協会
2023年10月	日臨技 近畿支部 医学検査学会	日本臨床衛生検査技師会 日本衛生検査所協会
2023年10月	京臨技精度管理報告会 CLSI 基準	京都府臨床検査技師会
2023年11月	日本臨床検査専門学院 48 期生化学コース	日本衛生検査所協会
2023年11月	輸血フォーラム	オーソ・クリニカル・ダイア グノスティックス株式会社
2023年12月	日本臨床検査専門学院 48 期生化学コース	日本衛生検査所協会
2024年1月	事例で学ぶ薬剤耐性菌	京都府臨床検査技師会
2024年2月	微生物検査技師が知っておくべき画像診断	京都府臨床検査技師会
2024年2月	Hematology Seminar	シスメックス株式会社

○環境衛生部門

実施年月	テ ー マ	主 催
2023年3月	令和4年度水道水質検査精度管理に関する研修会	厚生労働省水道課水道水 質管理室
2023年3月	令和4年度飲料水検査精度管理調査に関する研修会	(一社) 全国給水衛生検 査協会
2023年5月	第14回ビーエルテック WEB セミナー (CFA 基礎講座、 流れ分析における全窒素全リンおよび蒸留項目)	ビーエルテック株式会社
2023年10月	一般社団法人全国給水衛生検査協会 近畿支部 2023 年度研修会	(一社) 全国給水衛生検 査協会
2023年10月	分析基礎セミナー祭り	ジーエルサイエンス株式 会社

2023 年 10 月	第 12 回オートアナライザー・メンテナンスセミナー in 大阪	ビーエルテック株式会社
2023 年 10 月	令和 5 年度簡易専用水道検査全国技術研究発表会	(一社) 全国給水衛生検査協会
2023 年 11 月	令和 5 年度東海北陸支部技術研修会	(一社) 全国給水衛生検査協会
2023 年 11 月	第 39 回環境問題特別講演会 (PCB 廃棄物の適正処理、PFAS の動向)	大阪環境測定分析事業者協会
2024 年 2 月	令和 5 年度登録検査機関および食品衛生検査施設向け講習会	近畿厚生局健康福祉部食品衛生課
2024 年 2 月	20 条検査・34 条検査登録機関 検査部門及び信頼性確保部門管理者研修会	(一社) 全国給水衛生検査協会
2024 年 2 月	関西地区輸入食品登録検査機関懇談会	関西地区輸入食品登録検査機関懇談会

○健診部門

実施年月	テ ー マ	主 催
2023 年 5 月	タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会	(一社) 日本臨床検査技師会
2023 年 5 月	大阪消化管撮影技術研究会 5 月定例会	大阪消化管撮影技術研究会
2023 年 5 月	医療安全講習会	京都府保険医協会
2023 年 6 月	第 1 回京都マンモグラフィスクール	京都マンモグラフィ協会
2023 年 7 月	第 48 回日本超音波検査学会学術集会	(一社) 日本超音波検査学会
2023 年 7 月	第 36 回滋賀京都乳房画像研究会 世話人会	滋賀京都乳房画像研究会
2023 年 8 月	腹部超音波オンライン研修会 (精度管理・中級コース)	(公社) 全国労働衛生団体連合会
2023 年 8 月	第 3 回京都マンモグラフィ技術講習会	京都マンモグラフィ研究会、日本乳癌検診精度管理中央機構
2023 年 9 月	第 69 回市民公開講座 消化器がんを予防・早期発見するために	日本消化器病学会近畿支部
2023 年 9 月	2023 年度特定保健指導士 更新研修	(公財) 全日病院協会
2023 年 9 月	超音波基礎セミナー2023	富士フイルム
2023 年 9 月	第 205 回マンモグラフィ技術更新講習会	日本乳癌検診精度管理中央機構
2023 年 9 月	第 145 回 医用超音波講義講習会	(一社) 日本超音波検査学会
2023 年 10 月	2023 年度徳島県マンモグラフィ技術講習会	徳島県診療放射線技師会
2023 年 11 月	第 33 回 日本乳癌検診学会学術総会	日本乳癌検診学会
2023 年 11 月	公費負担医療等の手引の説明会	京都府保険医協会

2023年11月	第146回 医用超音波講義講習会	(一社) 日本超音波検査学会
2024年2月	日本健康マスター検定 第20回検定	(一社) 日本健康生活推進協会
2024年2月	採血と血圧測定オンライン研修会	(公社) 全国労働衛生団体連合会

○総務・庶務・情報システム部門

実施年月	テ ー マ	主 催
2023年5月	電子カルテ「MAPs for CLINIC」について	EMシステムズ
2023年5月	EDR/XDR/MDR 導入検討時によく出る5つの質問について ESET 社が解説	キャノンシステムアンドサポート株式会社
2023年7月	SIG Japan2023 第0回 インターネット・ガバナンス 初歩の初歩	京都コンピュータ学院
2023年8月	今すぐ取り組みたい！ 医療情報ガイドライン第6.0版に沿った院内の情報セキュリティ対策とは？	S k y 株式会社
2023年8月	2023年の「情報セキュリティ10大脅威」とは？～まずは脅威を知ることからはじめましょう～	S k y 株式会社
2023年8月	SIG Japan2023 第2回 インターネットの法律的側面	京都コンピュータ学院
2023年9月	SIG Japan2023 第1回 インターネットの技術的側面	京都コンピュータ学院

○企画戦略室部門

実施年月	テ ー マ	主 催
2023年4月	ISO15189 改正セミナー	(公社) 日本臨床検査標準協議会 ISO/TC212 国内検討委員会
2023年6月	PJR お客様感謝セミナー2023	ペリージョンソンレジス トラー
2023年7月	Sysmex ISO15189 改正セミナー	シスメックス株式会社
2023年8月	第1回 JAB 活動報告会	(公財) 日本適合性認定協会
2023年10月	ISO15189 移行説明会	(公財) 日本適合性認定協会
2024年1月	第2回 JAB 活動報告会	(公財) 日本適合性認定協会

V 総務・庶務・情報関係

1 会議

(1) 定時総会

第 60 回定時総会 2023 年 6 月 10 日（於 本社屋 2 階会議室）

第 1 号議案 2022 年度事業報告及び決算の承認を求める件

第 2 号議案 報告事項

(1) 2023 年度事業計画

(2) 2023 年度収支予算

第 3 号議案 その他

(1) 新会員承認の件

(2) その他協議事項

上記、各議案は慎重協議の上、可決承認された。

(2) 定例理事会

1) 予算理事会 2023 年 3 月 16 日 （書面による決議の省略）

第 1 号議案 2023 年度事業計画案について承認を求める件

第 2 号議案 2023 年度予算案について承認を求める件

上記、各議案は慎重協議の上、可決承認された。

2) 決算理事会 2023 年 5 月 25 日 （書面による決議の省略）

第 1 号議案 2022 年度事業報告及び決算報告、公益目的支出計画
実施報告の承認

第 2 号議案 定時総会の招集の決定

上記、各議案は慎重協議の上、可決承認された。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 96 条及び定款第 42 条に基づき書面による決議の省略に変更した。

(3) 常勤理事会 開催 12 回

(4) 各種内部会議として、管理者会議（12 回）、臨床品質システム（QMS）委員会（12 回）、健診品質システム（QMS）委員会（12 回）、安全衛生委員会（12 回）、情報保護管理委員会（12 回）、環境品質システム会議（12 回）を開催した。

2 業務監査等

(1) 食品登録検査機関に係る立入検査

・2023 年 11 月 22 日 近畿厚生局健康福祉部食品衛生課

(2) 京都府環境管理課の公水分析委託業務に係る立入調査

・2023 年 7 月 24 日 京都府府民環境部 環境管理課水質係

(3) 仕様書に基づく立入検査

・2024 年 2 月 21 日 亀岡市上下水道部

(4) 京都労働局

・2023 年 10 月 11 日 個人情報の取り扱いについて立入検査

(5) 京都市保健福祉局

・2023 年 3 月 16 日 令和 4 年度登録衛生検査所立入検査

3 施設・設備及び I T 関連システムの整備拡充

(1) 設備関連

臨床検査関係

設置年月	機器名称・台数	設置場所
2023 年 4 月	自動検尿装置 2 台	北部ラボ
2023 年 5 月	卓上遠心機 2 台	北部ラボ
2023 年 6 月	自動細菌培養同定・感受性装置 1 台	北部ラボ
2023 年 6 月	濁度計 1 台	北部ラボ
2023 年 7 月	全自動血液凝固測定装置 2 台	ブランチラボ
2023 年 8 月	免疫血液学用遠心機 3 台	ブランチラボ
2023 年 8 月	卓上遠心機 2 台	ブランチラボ
2023 年 9 月	薬用保冷库 1 台	ブランチラボ
2023 年 9 月	薬用冷凍冷蔵庫 1 台	ブランチラボ
2023 年 9 月	ディープフリーザー 1 台	ブランチラボ
2023 年 9 月	生化学自動分析装置 2 台	ブランチラボ
2023 年 9 月	全自動血液分析装置 1 台	ブランチラボ
2023 年 9 月	自動凝固測定装置 1 台	ブランチラボ
2023 年 9 月	全自動免疫分析装置 1 台	ブランチラボ
2023 年 11 月	冷却遠心機 2 台	ブランチラボ
2023 年 12 月	全自動血液培養検査装置 1 台	北部ラボ
2024 年 2 月	分光光度計 1 台	ブランチラボ
2024 年 2 月	ビリルビン測定装置 1 台	ブランチラボ
2024 年 2 月	ヘマトクリット遠心機 1 台	ブランチラボ

環境分析関係

設置年月	機器名称・台数	設置場所
2023 年 12 月	高速液体クロマトグラフ	本部ラボ機器室 1
2024 年 1 月	ガスクロマトグラフ質量分析計	本部ラボ機器室 1

(2) IT 関連の整備

その他

設備名等	設置場所
EMR（電子カルテ）連携到着確認システム新規設置	クリニック 10 施設
EMR（電子カルテ）連携到着確認システム新規設置	病院 1 施設
臨床検査オーダーリングシステム新規設置	クリニック 4 施設
新南ラボ検査システム構築	新南ラボ
血液検査システムリプレイス	本部
基幹システムサーバリプレイス	本部
基幹システムプリンタ更新	本部

(3) 主要機器保有状況

臨床検査関係

No.	種 別	台 数
1	全自動免疫分析装置	5
2	生化学自動分析装置	22
3	免疫学的便潜血自動分析装置	2
4	全自動血糖測定装置	4
5	電気泳動装置（半自動）	1
6	全自動血液分析装置	23
7	分光光度計	3
8	全自動輸血検査装置	3
9	全自動リアルタイム PCR 測定装置	4
10	ビリルビン測定装置	3
11	安全キャビネット	4
12	検体前処理装置	2
13	血液ガス分析装置	12
14	尿定性分析装置（半自動）	9
15	自動凝固測定装置	11
16	自動試薬調整装置	3
17	全自動血液標本作成装置	3
18	尿中有形成分分析装置	1
19	全自動赤血球沈降測定装置	2
20	デジタル臨床屈折計	1

21	全自動蛋白分画分析装置	1
22	全自動分注装置	2
23	全自動チップ整列機	1
24	上皿電子分析天秤	1
25	電子天秤	1
26	グリコヘモグロビン分析装置	9
27	全自動血液培養検査装置	2
28	自動細菌同定感受性装置	1
29	自動感受性薬剤プレート分注機	2
30	自動 MIC プレート分析装置	1
31	自動検尿装置	7
32	蛋白質分析装置	1
33	簡易濁度計	1
34	血中アンモニア測定装置	3
35	胸痛マーカー・心筋マーカー定量迅速測定装置	1
36	検体搬送システム	1

環境衛生関係

No.	種 別	台 数
1	ICP-MS	1
2	ICP 発光分光分析装置	1
3	イオンクロマトグラフ	2
4	オートアナライザー	2
5	ガスクロマトグラフ	3
6	ガスクロマトグラフ質量分析計	4
7	高速液体クロマトグラフ	3
8	ポストカラムーイオンクロマトグラフ	1
9	高速液体クロマトグラフ質量分析計	2
10	分光光度計	1
11	pH 計	4
12	電子天秤	7
13	原子吸光光度計	1
14	水銀分析装置	2
15	TOC 計	2
16	色度・濁度計	2
17	電気伝導度計	1
18	溶存酸素計	2

健診検査関係

No.	種 別	台 数
1	胸部 X 線デジタル検診車	3
2	胃部 X 線デジタル検診車	2
3	診療所設置 胸部 X 線撮影装置	1
4	診療所設置 胃部 X 線撮影装置	1
5	診療所設置 マンモグラフィ装置	1
6	診療所設置 放射線画像処理装置	1
7	全自動身長体重計	7
8	デジタル身長体重計	3
9	自動尿検査装置	4
10	視力計	10
11	VDT 近点計	2
12	自動血圧計	11
13	解析付心電計	14
14	脈波付心電計	1
15	聴力計 オージオメーター	9
16	肺機能 スパイロメーター	1
17	眼圧計	1
18	眼底カメラ	4
19	超音波装置 (エコー)	3
20	内視鏡カメラシステム (スコープ 3 台経鼻用)	1
21	遠隔画像読影システム一式	1
22	超音波骨密度装置	1
23	画像クラウドシステム一式	1

4 組織

4月11日、7月11日、8月11日、10月11日、2月11日付けで、責任体制の明確化及び業務効率化のため、人事異動を実施した。

1) 一般社団法人 京都微生物研究所 組織図（別紙1）

2) 資格者一覧

（2024年3月31日現在）

資 格 名 称	人 数	資 格 名 称	人 数
医師	2	浄化槽検査員	9
看護師	2	簡易専用水道検査員	10
薬剤師	1	臭気判定士	2
診療放射線技師	3	水質一種公害防止管理者	3
臨床検査技師	58	ダイオキシン類公害防止管理者	6
衛生検査技師	2	水道技術管理者	1
臨床工学技士	1	危険物取扱者	2
緊急臨床検査士	1	日本糖尿病療養指導士	1
認定輸血検査技師	2	管理栄養士	2
二級臨床検査士 血液学	3	栄養士	4
二級臨床検査士 臨床化学	1	第一種衛生管理者	20
一般臨床検査士	5	毒物劇物取扱管理者	3
環境計量士	6	情報処理技術者	8
第一種作業環境測定士	3	日医 IT システム主任者	2
第二種作業環境測定士	3	日医 IT インストラクター	3

3) 一般社団法人 京都微生物研究所 役員名簿

（2024年3月31日現在）

役職名	氏 名	所 属
理事長	大 藪 正 樹	一般社団法人 京都微生物研究所
専務理事	小 林 敦 司	一般社団法人 京都微生物研究所
理事	奥 村 勲	一般社団法人 京都微生物研究所
理事	清 水 圭 子	一般社団法人 京都微生物研究所
理事	宮 本 昌 信	一般社団法人 京都微生物研究所
理事	津 田 治 巳	一般社団法人 京都微生物研究所 付属診療所 所長
理事	中 村 政 弥	元中村医院 院長
理事	岩 田 征 良	岩田医院 院長
監事	辻 貞 旨	公認会計士 辻貞旨事務所

5 会員

(1) 会員の異動状況報告

会員数は2023年4月1日時点で461名であった。会員の加入促進を図ったが、この期間は5名の入会者に対し、退会者は6名であった。従って2024年3月31日現在の会員数は460名となった。

2023年4月1日～2024年3月31日

入会者 5名（新規開業等 2名）

退会者 6名（閉院等 6名）

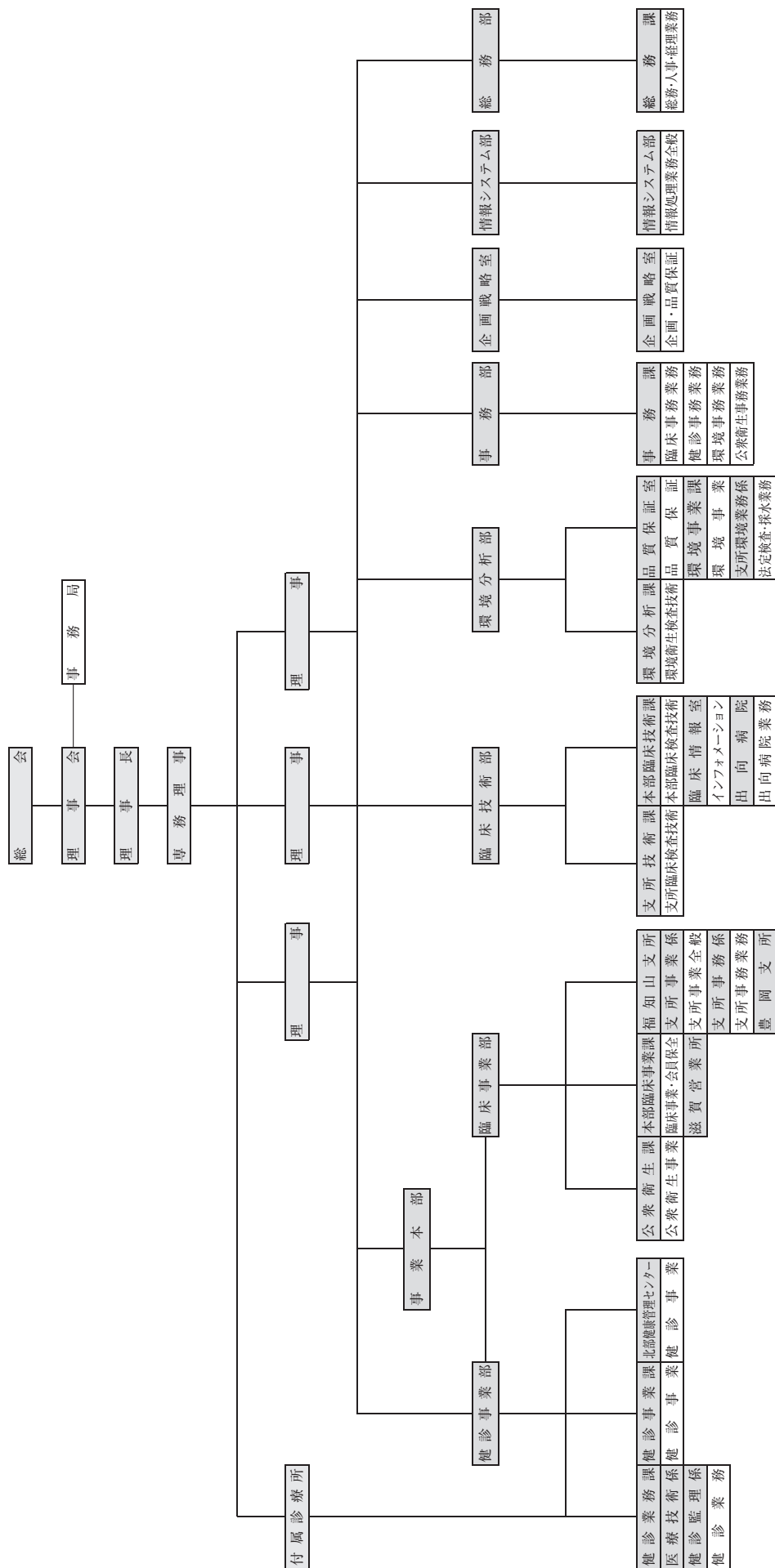
物故 4名

(2) 環境衛生関係会員数

1) 会員数 166件

2) 市町村 33件

一般社団法人京都微生物研究所組織図



(別紙 1)

2024年度事業計画書

自 2024年4月 1日

至 2025年3月31日

一般社団法人京都微生物研究所は、地域社会における公衆衛生の向上及び地球環境保全等に寄与するため、保健衛生及び環境衛生に関する試験検査、調査研究を実施し、もって地域住民の健康増進及び福祉の向上、更には地域の環境保全に貢献することを目的として事業を展開している。

近年では京都府のみならず近畿一円において、臨床検査事業・環境衛生事業・健康診断事業・公衆衛生事業の市場拡大を図ってきた。

以下に2024年度の事業計画の基本方針を示す。

1 臨床検査事業

臨床検査業界では、現在も M&A や医療コンサルタントの介入による低価格競争が常態化している。2024 年 6 月に施行される診療報酬改定では、多くの項目で点数が引き下げられることとなり、臨床検査業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況である。しかし、当所は揺ぎない姿勢で、会員の満足度及び検査精度の向上を最優先事項としていく。

事業戦略の一つである「発展的縮小による安定した収益性」に基づき、オーダリングシステムへの移行を中心とした受付業務に関する効率化や、車両に搭載された GPS 機能を活用した集配網を整備する。

本部ラボ本稼働から3年目の2024年度は、「スマートビルドアップ」という事業戦略に沿って、検査工程における時間短縮と合理化、情報の一元化などを更に推進する。検査前工程において、バルクインプット検体投入装置やライン自動遠心分離装置機能を最大限活用する。また、現在の処理能力の高い検査機器の配置及び運用を活かし、医療機関のみにこだわらず、他機関からの検査受入を検討し業務拡大を目指す。

北近畿・但馬地区においては、へき地医療の重要性を鑑み、福知山支所及び豊岡支所の運用を見直し、より一層地域医療に貢献する。

従来どおり、既存顧客だけでなく新規顧客においても、当所の特色である機動力を発揮した積極的な営業活動を展開する。

2 環境衛生事業

事業戦略の一つである「発展的縮小による安定した収益性」に基づき、事業規模の縮小

による業務効率化と安定化、及び営業利益の向上を掲げ、水道水質検査を主軸とした事業運営を展開する。

農薬検査や PFOS 及び PFOA 分析など、同業他社による競争が少ない管理目標設定項目において、技術力をより一層強化して差別化を図ることで、利益向上に努める。

また、2019 年度に休止した抗菌試験業務を再始動させることにより、当所の新たな付加価値を高める。

業務改善としては、基幹システムと機器の連携や事務作業等の DX 促進を図り、デジタル技術を活用した「スマートビルドアップ」を実現する。業務時間の短縮を図り、人材育成や技術継承を充実させ、組織基盤を強化する。

3 健康診断事業

医業経営を本格化するため、付属診療所を健康診断と一般診療に分離、本社屋 1 階に一般診療所（クリニック）を増設する。地域のかかりつけ医として保険医療、更に健康診断の二次医療サービスの提供、他の医療機関とも連携できる体制を目指す。

来所健診においては、胃部内視鏡検査室を拡張し、常時、胃部内視鏡検査が実施できる体制を整える。また 3D マンモグラフィの実施数増加に向け、技術者を増員し、人間ドックの実施数を増加させ、収益増に繋げる。保健指導事業、健診事後指導の充実も図り、受診者の健康増進に役立てる医療機関を目指す。

健康診断市場として伸びしろが見込まれる滋賀県北部に拠点を設け、健康診断事業の拡大を図る。

総合的には Web 予約システム、結果データ閲覧アプリ、保健指導管理システム等の DX 化を推進し、受診者の利便性を高めると共に内部コストの低減化に努める。

4 公衆衛生事業

2023 年 5 月に新型コロナウイルスが 2 類感染症から 5 類感染症に引き下げられたことで、暗雲が立込めていた京都の観光業界にも再び活気が戻り始め、観光事業が再開された。公衆衛生事業の顧客である、宿泊業・飲食業・学園祭関連の保菌検査等も増加傾向にあり、2024 年度はコロナ前の状況を完全に上回ることが期待できる。これにより食の安心・安全への貢献はもちろん、収益の増加を見込む。

学童・学校検尿においては、他社のシェアが減少傾向にある中、今年度も当所は児童の健康維持・増進に貢献する。また当所の特色である機動力を活かし、この市場でのシェア拡大を図る。

引き続き保菌検査での AI-OCR を使った受付業務の効率改善、Web 上での結果閲覧システム（Rem-on）の登録件数を増加させ、成績書発行件数の低減により、ペーパーレス化を目指す。

先に掲げた当法人の 2024 年度の事業計画を遂行、達成するため、また当法人を円滑に運営するために以下の事項を施策とする。

1 法律に基づく試験、検査等

- (1) 「臨床検査技師等に関する法律」に基づく登録衛生検査所として、登録及び指定を受けている下記の試験、検査等の促進を図る。
 - ・ 微生物学的検査
 - ・ 免疫学的検査
 - ・ 血液学的検査
 - ・ 病理学的検査
 - ・ 生化学的検査
 - ・ 尿・糞便等一般検査
 - ・ 遺伝子関連・染色体検査
- (2) 「計量法」に基づく環境計量証明事業所として、濃度（水質、大気、土壌）、音圧レベルの計量証明
- (3) 「食品衛生法」に基づく食品衛生登録検査機関として食品中の各種細菌、栄養成分、添加物、器具・容器包装等の試験検査
- (4) 「水道法」に基づく水質検査登録機関として水道水の水質検査
- (5) 「水道法」に基づく簡易専用水道検査登録機関として貯水槽水道の施設維持管理検査
- (6) 「浄化槽法」に基づく浄化槽法定検査指定機関として浄化槽の水質に関する検査
- (7) 「作業環境測定法」に基づく作業環境測定登録機関として作業環境測定
- (8) 「労働安全衛生法」に基づく定期健康診断及びストレスチェック検査
- (9) 「高齢者医療確保法」に基づく特定健康診査、特定保健指導
- (10) 「学校保健安全法」に基づく健康診断、学童検尿検査
- (11) 「健康増進法」に基づく各種がん検診
- (12) 「労働者災害補償保険法」に基づく労災二次健康診断
- (13) 「公衆衛生法」に基づく伝染病及び疾病の予防に関する検査
- (14) 「大量調理施設衛生管理マニュアル」に基づく腸管出血性大腸菌検査

2 分析試験及び調査研究

水質、食品及びその関連物質、血液等の検体について、官公庁、団体、医療機関、企業等からの要請や委託を受け、化学物質分析の新たな分析手法の調査研究を行う。

3 講習会、講演会、研修会の開催

- (1) ホームページの充実、掲載内容の更新により検査に係る情報を整理するとともに、情報誌「Medical News」「臨床検査ニュース」及び「問合せ Q&A」の発行部数及び掲載内容の充実を図り、臨床検査全般における最新の医療について解説・理解のための情報提供を行う。検索機能を付加し、リニューアルしたデジタル版検査案内をホームページに公開していく。従来の冊子版検査案内は 2 年毎の診療報酬改定年の制作であったが、デジタル版は定期的に更新され、顧客の利便性向上に努めていく。
- (2) 医療機関からの要望に応じ、トピックとなる事例等について報告し、研修会、講習会を開催する。
- (3) 食品事業者及び飲食業者に、衛生管理の必要性と実施、並びに付随する各種衛生検査に向けた相談、啓発活動を行う。
- (4) 新しい知見や技術を収集するとともに、それらを伝え広める力を養い、更なる検査精度の向上を図り、質の高い臨床検査を提供していく。
- (5) 健診事業を通して地域住民に貢献する。

4 行政、各種団体及び研究会への協力

- (1) 一般社団法人の公益事業として、過疎地域自立促進特別措置法で認定されている京都府北部のへき地医療を支え、協力する。
- (2) 京都府内をはじめとして国内全体において、医療等に関わる事件等が発生した時には府民の健康被害を防止するため、行政機関の協力要請に応ずる。
- (3) 関係する団体、研究会及び行政の委員会に委員として協力し、その円滑な運営を支援することにより団体、研究会及び行政の委員会の健全な発展に寄与する。

5 品質保証体制の強化充実

- (1) 関連学会、講習会に参加し臨床検査、分析試験の品質保証に係る情報を入手する。
- (2) 外部精度管理への積極的参加、内部精度管理の実施頻度強化、ブランチラボにおける検体検査の精度の確保と強化を図り、現状の検査・分析技術を再確認、改善し、より一層の精度向上を図る。
- (3) ISO15189 に基づく検査所認定について、検査所としての品質と能力に関する特定要求事項の適合性評価を受け、臨床検査室に根ざした品質保証体制の適正な運用を図る。
- (4) 各種法律に基づく登録・指定要件（水道水質検査登録、計量証明事業所登録、食品検査登録等）の維持、品質向上（内部点検並びに内部監査の充実）に努める。
- (5) 水道 GLP、食品 GLP の要求事項に従い検査体制の充実を図り、品質保証体制の強

化に努める。

- (6) 全国労働衛生団体連合会による健診機関の認定（労働衛生サービス機能評価）に基づき、健診事業の品質方針並びにその目標に従い精度管理の充実を図り、更なる品質保証体制の維持、向上に努める。
- (7) ISMS（情報セキュリティマネジメントシステム）認証に基づき、情報セキュリティの危機管理の徹底、情報漏洩、外部からの脅威等に対して更なる強靱な運用体制を構築する。

6 総務庶務関係

- (1) 法人法及び整備法を遵守し一般社団法人としての運営を進める。
- (2) 理事会、常勤理事会、管理者会議を定期的に開催する。
- (3) 監事による監査を随時実施する。
- (4) 会計監査を定期的に実施する。

7 施設・設備の拡充

- (1) 本部ラボ、南ラボ、福知山支所、付属診療所、豊岡支所における分析・検査機器及び設備の適切な維持管理を行い、必要に応じた改善（更新）を通じて、検査体制を強化し、更に効率化と検査・分析試験の精度を向上させる。
- (2) 本社屋に診療所を増設する。これに伴い、顧客の総合受付機能を持つ建屋の新設計画を具体化して進める。

8 デジタル化の推進

- (1) デジタルシステムを活用し、顧客のニーズや要求に合ったデジタルソリューションの提供、所内検査精度の向上、所内業務効率化に注力する。
- (2) 最近のサイバー攻撃の状況を考慮して、情報セキュリティシステム対策を強化する。

9 組織の整備

顧客サービスの更なる向上と、検査・分析試験の精度向上及び業務の効率化を目的とし、法人運営に相応しい組織を構築する。